

保護者アンケート結果（坂下中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	坂下小、西尾小、神屋小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	659人	—
Home&School 通知数	867人	—
回答数	385人	136人
回答率	44.4%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

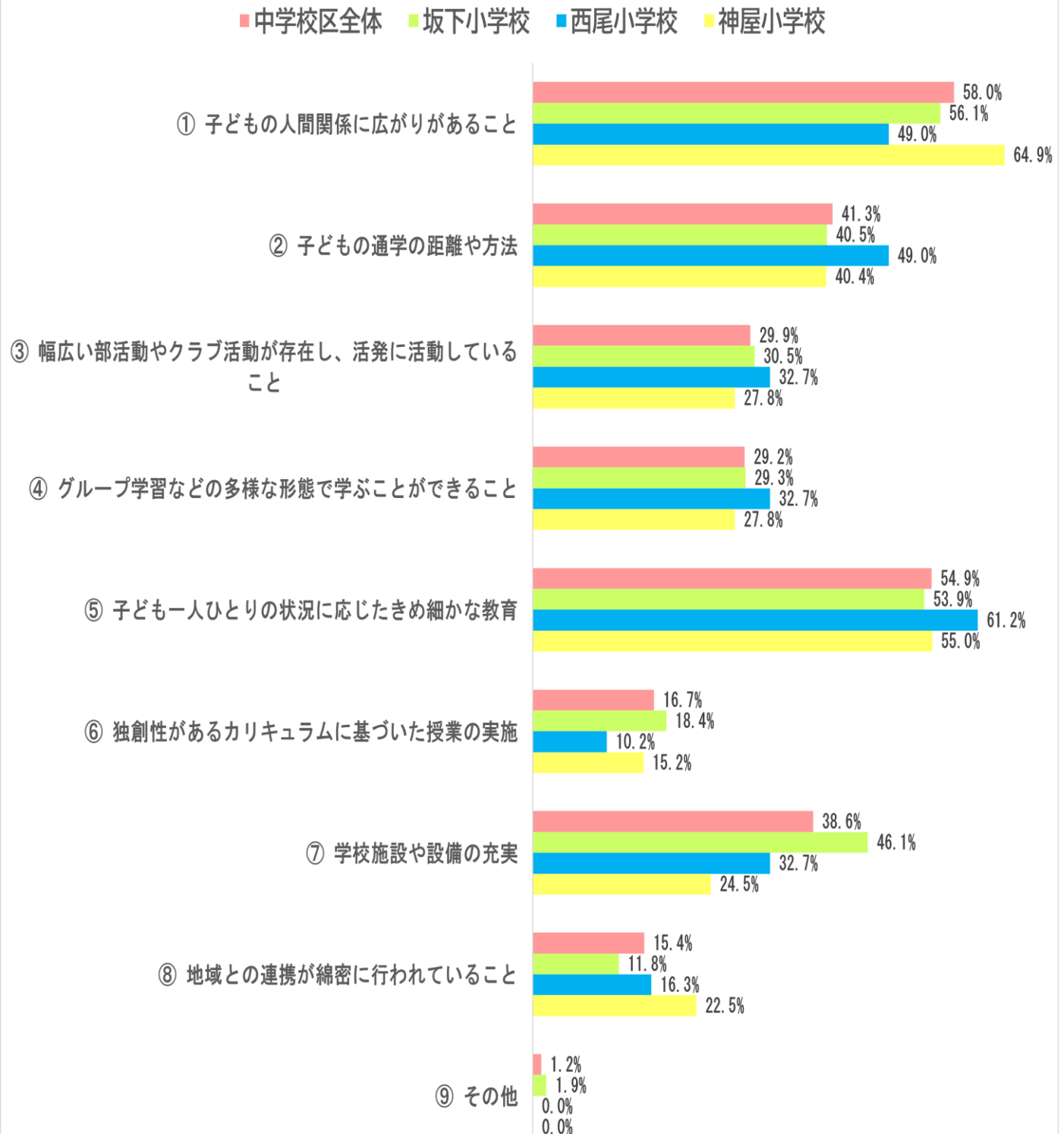
学校名	児童数	①Home&School 通知数	回答数			回答率 ②／①
			②就学	未就学	計	
坂下小	432	593	248	73	321	41.8%
西尾小	60	82	33	16	49	40.2%
神屋小	167	192	104	47	151	54.2%
合計	659	867	385	136	521	44.4%

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

3 校ともに、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が上位 2 番目までに選ばれています。

坂下中学校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっていますが、坂下小では「⑦ 学校施設や設備の充実」が多くの方に選ばれています。



1 「⑨ その他」の回答

- ・できない子どもへの対応。
- ・行事に力を入れる。
- ・先生が健康に働けること。
- ・通学路や親の仕事の都合上キッズ携帯の所持を許可してほしい。
- ・時代に合った授業内容または方法。
- ・体調不良やケガなどの急な送迎の為の駐車場の確保。

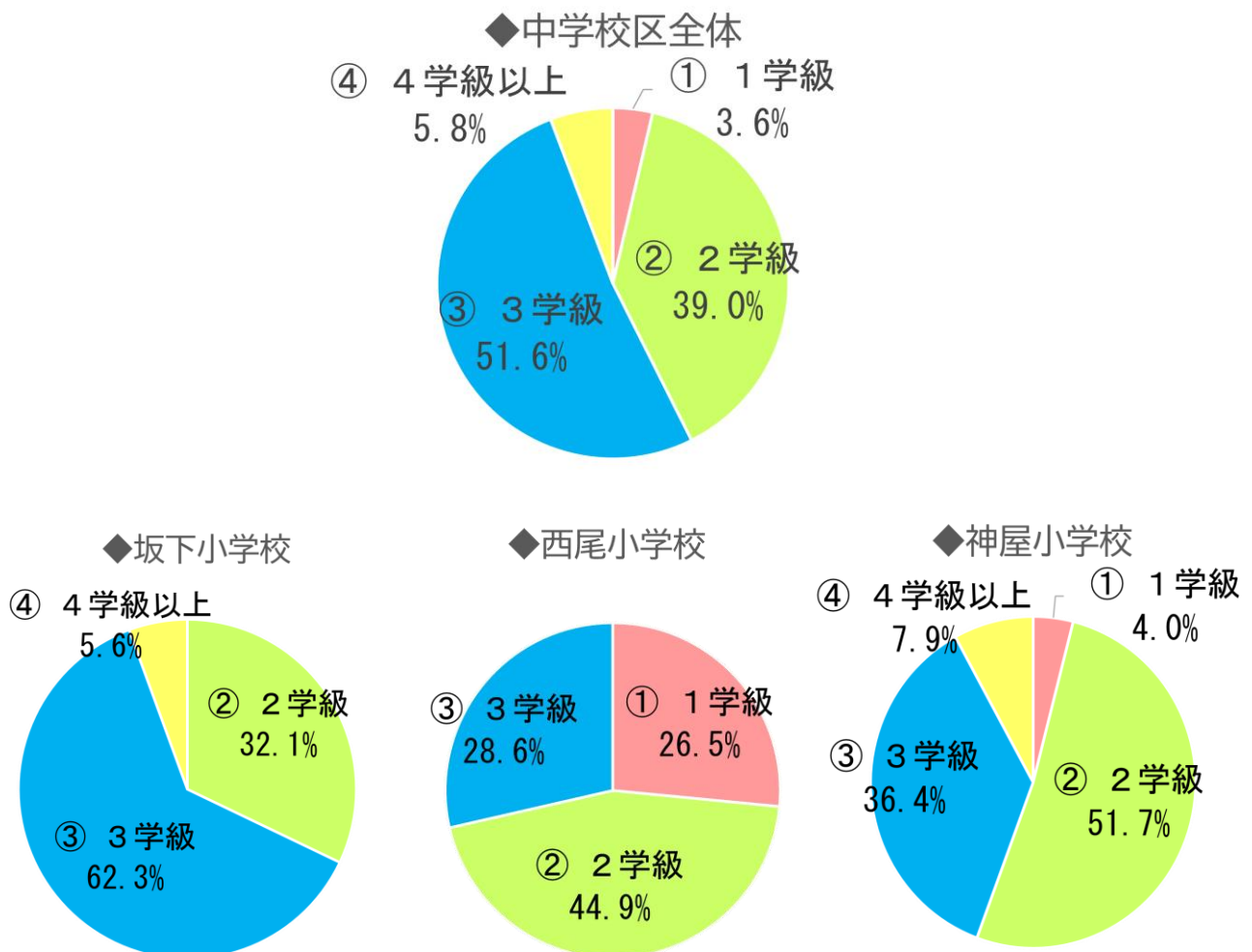
2

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

中学校区全体では、96.4%の方が複数学級を望ましいと考えており、「③ 3学級」を望む割合が一番高くなっています。

「① 1学級」を希望する割合は、西尾小で 26.5%となっており、保護者アンケートの対象 17 校の中で、最も割合が高くなっています。

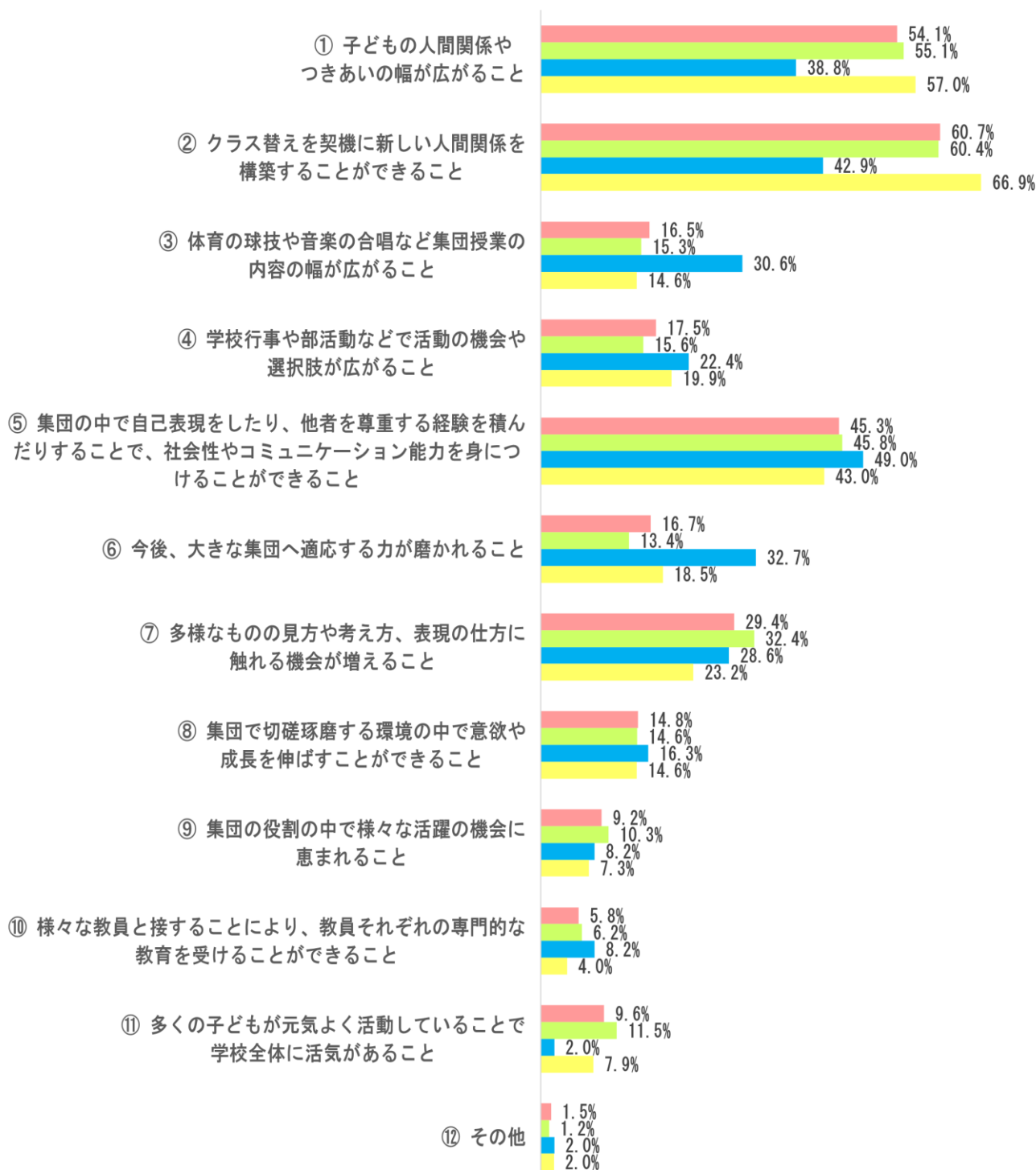


各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が上位3番目までに選ばれています。

■ 中学校区全体 ■ 坂下小学校 ■ 西尾小学校 ■ 神屋小学校



3 「⑫ その他」の主な回答

- ・1クラスの子どもの人数にゆとりを持つことで、担任が一人一人に目が行き届きやすくなること。
- ・教員1人に対する児童数を少なくすることで教員の目が届く教育となること。
- ・前市長が無くさないと言われた。通学が遠くなり急に迎えに行く事が困難になる。昔から一学級であつたけど何の不自由もない。
- ・学級が増えればその分だけ人数が増えてトラブルを抱える。自分自身クラスが多い環境で育ったが、毎年のクラス替えで環境が変わる事や友達と離れることが苦痛でしかなかった。大人数だから良いことと言えるメリットは自分にとってはほぼない、少ない方が一人一人に目が向けられるのに親も安心する。自分が親になってそれがよく分かるが、クラスが多いから良いという考えは自分には持てない。

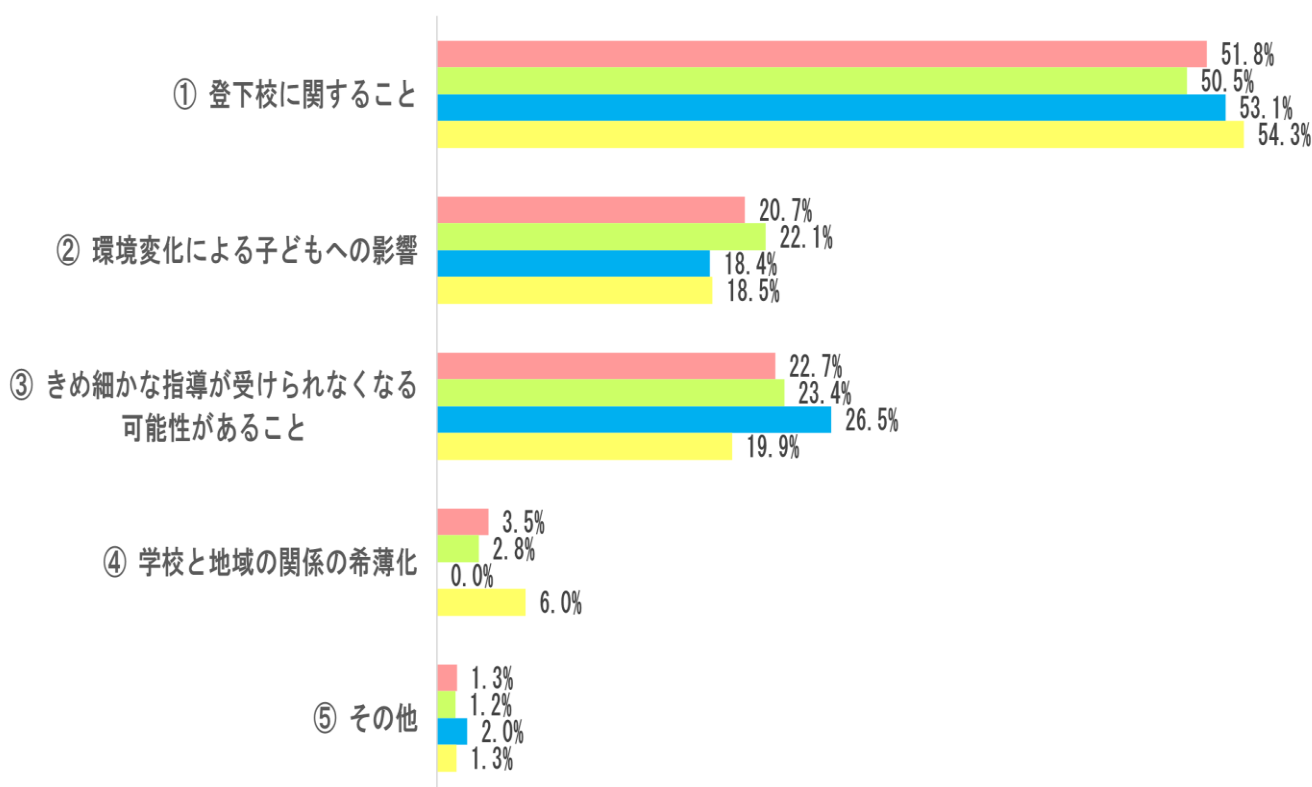
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

51.8%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。

■中学校区全体 ■坂下小学校 ■西尾小学校 ■神屋小学校



「⑤ その他」の回答

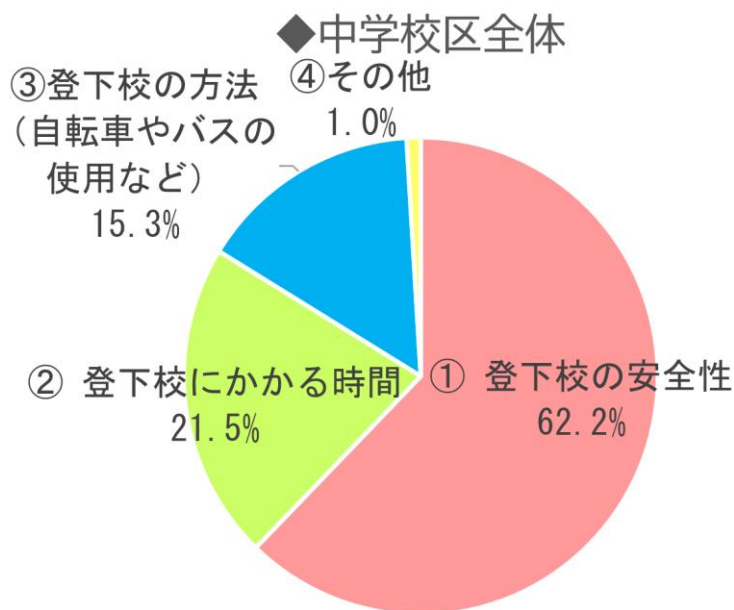
- ・統合されることで、教職員が増えて、結果、きめ細やかな教育につながるようになるだろうか？ 大事ななのは、教員一人あたりが、面倒を見る人数ではないだろうか？
- ・心配なことはない。
- ・魅力ある学校作りの内容が偏り薄っぺらいため賛同できない。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

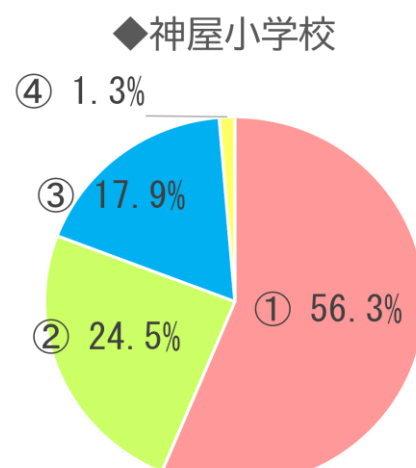
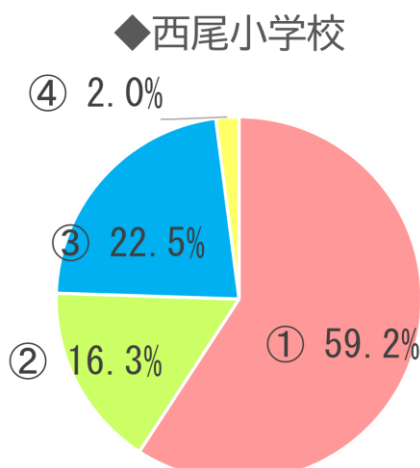
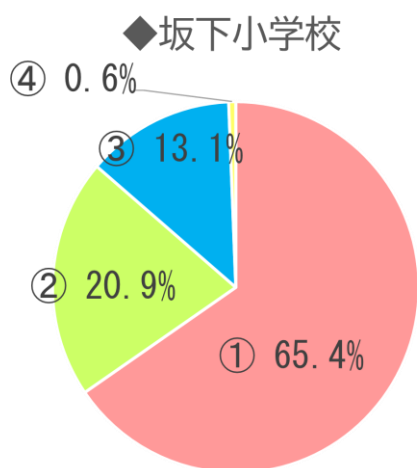
●回答結果の概要

62.2%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、西尾小では「③ 登下校の方法（自転車やバスの使用など）」も多くの方に選ばれています。



■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他



「④ その他」の回答

- ・配置を見直す場合、校区によって条件が違って来る中、この中から、一つ選ぶのに無理がある。このアンケートは洗脳的に統廃合に質問の流れを作っている様に感じ、疑問を感じる。
- ・距離が遠くなる場合、安全のためにバス使用が必要。
- ・見直しが必要ない。
- ・班なし。

市は小中学校とともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

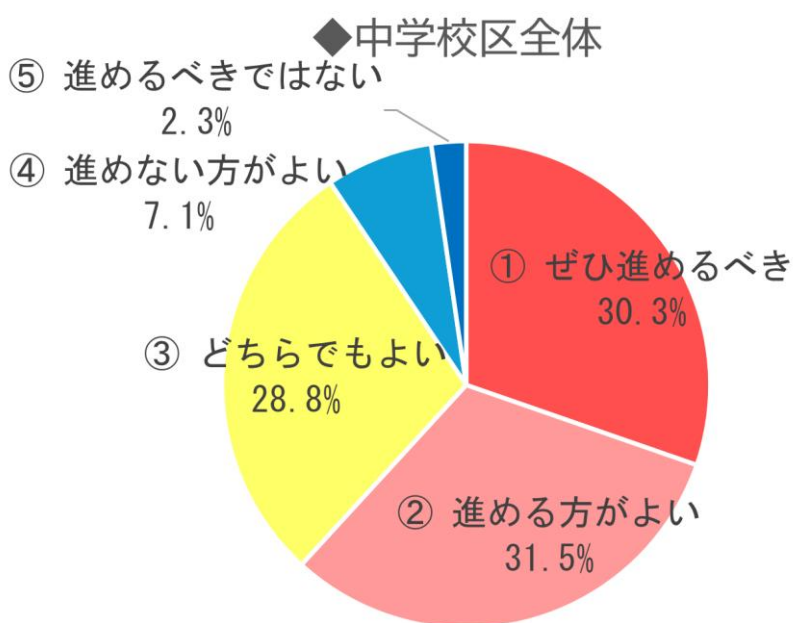
●回答結果の概要

61.8%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

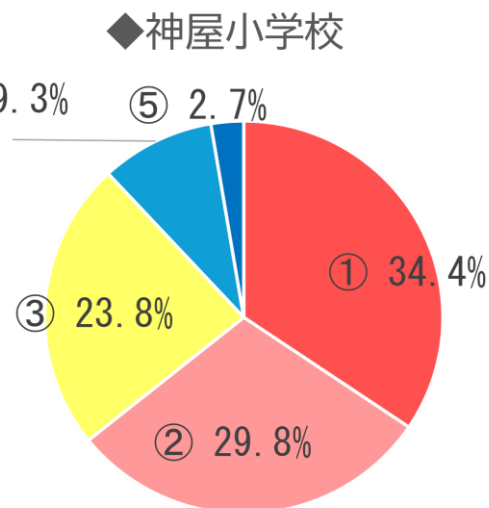
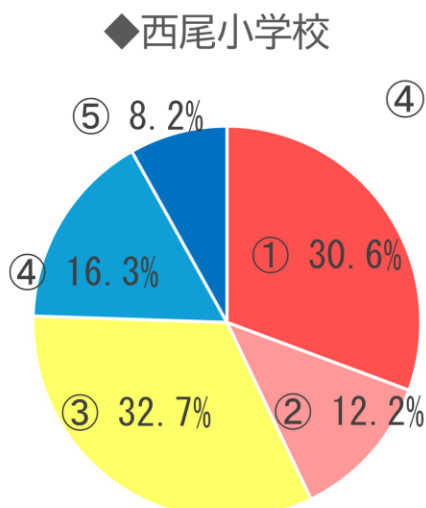
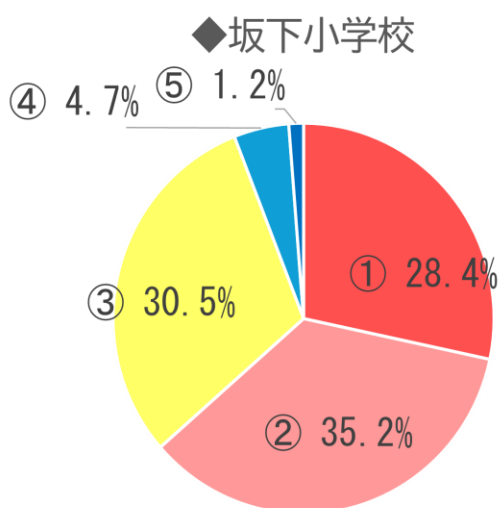
9.4%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」の合計の割合は、保護者アンケートの対象 17 校の中で、神屋小（64.2%）は4番目、坂下小（63.6%）は5番目に高くなっています。

西尾小は「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」の合計の割合が 24.5%であり、保護者アンケートの対象 17 校の中で3番目に高くなっています。



■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めないほうがよい ■⑤進めるべきではない

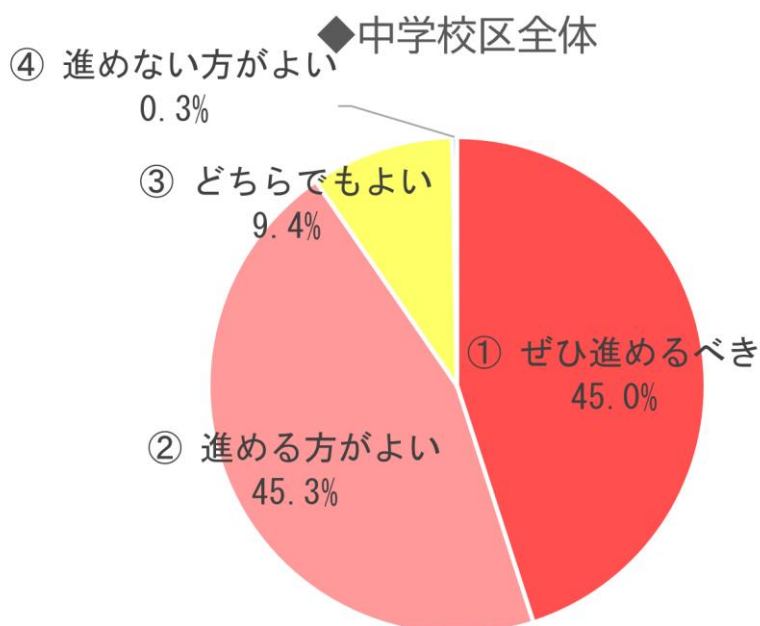


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

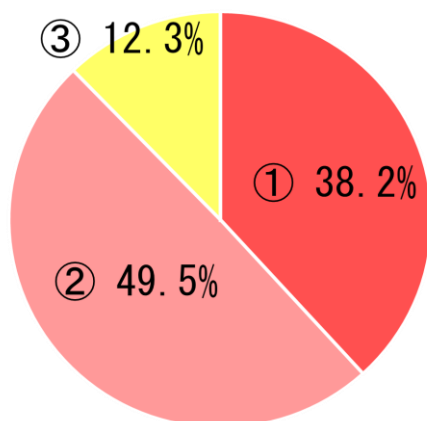
6の質問で①又は②を選んだ方の90.3%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、神屋小で1人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

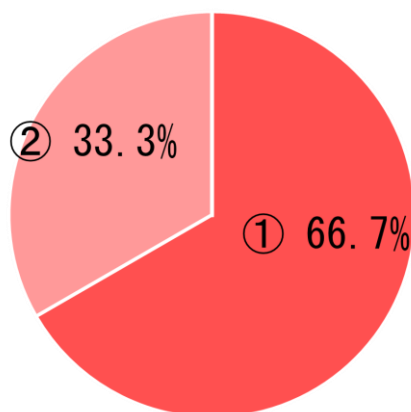


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

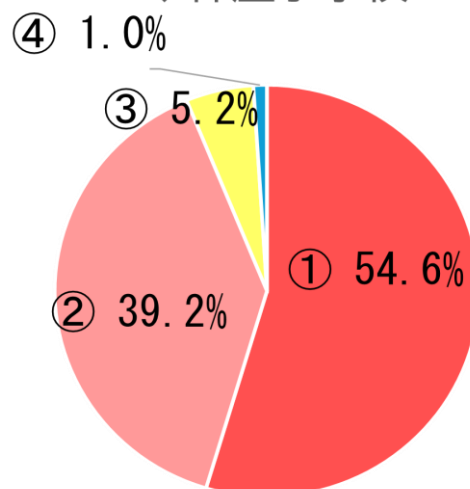
◆坂下小学校



◆西尾小学校



◆神屋小学校



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

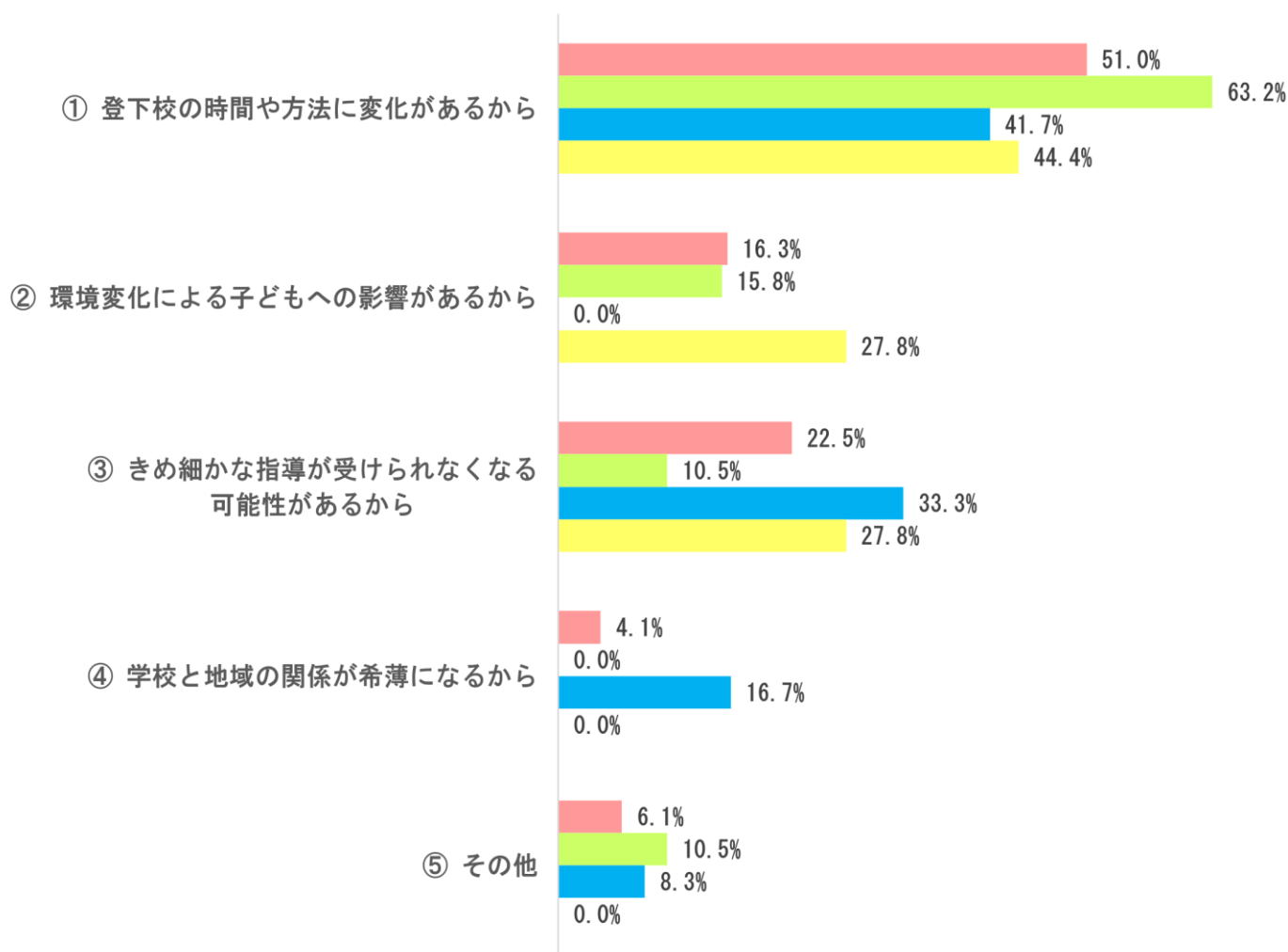
●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、西尾小と神屋小では、「③ きめ細かな指導が受けられなくなる可能性があるから」も多く選ばれています。

また、西尾小では、「④ 学校と地域の関係が希薄になるから」も多く選ばれています。

■ 中学校区全体 ■ 坂下小学校 ■ 西尾小学校 ■ 神屋小学校



「⑤ その他」の回答

- ・規模は、その学校の特色の一つ、多様な学校があることが、子どもたちの選択肢につながるようになってほしい。
- ・市の考えをよんだのですが、メリットだけで、デメリットも書いてなく、2学級以上が望ましいではなく、必要という具体的理由もあまり見えてこない。
- ・通学路の安全性がかなり低いと思うので長い距離を通学させたくない。人数が増える事でのイジメ問題。

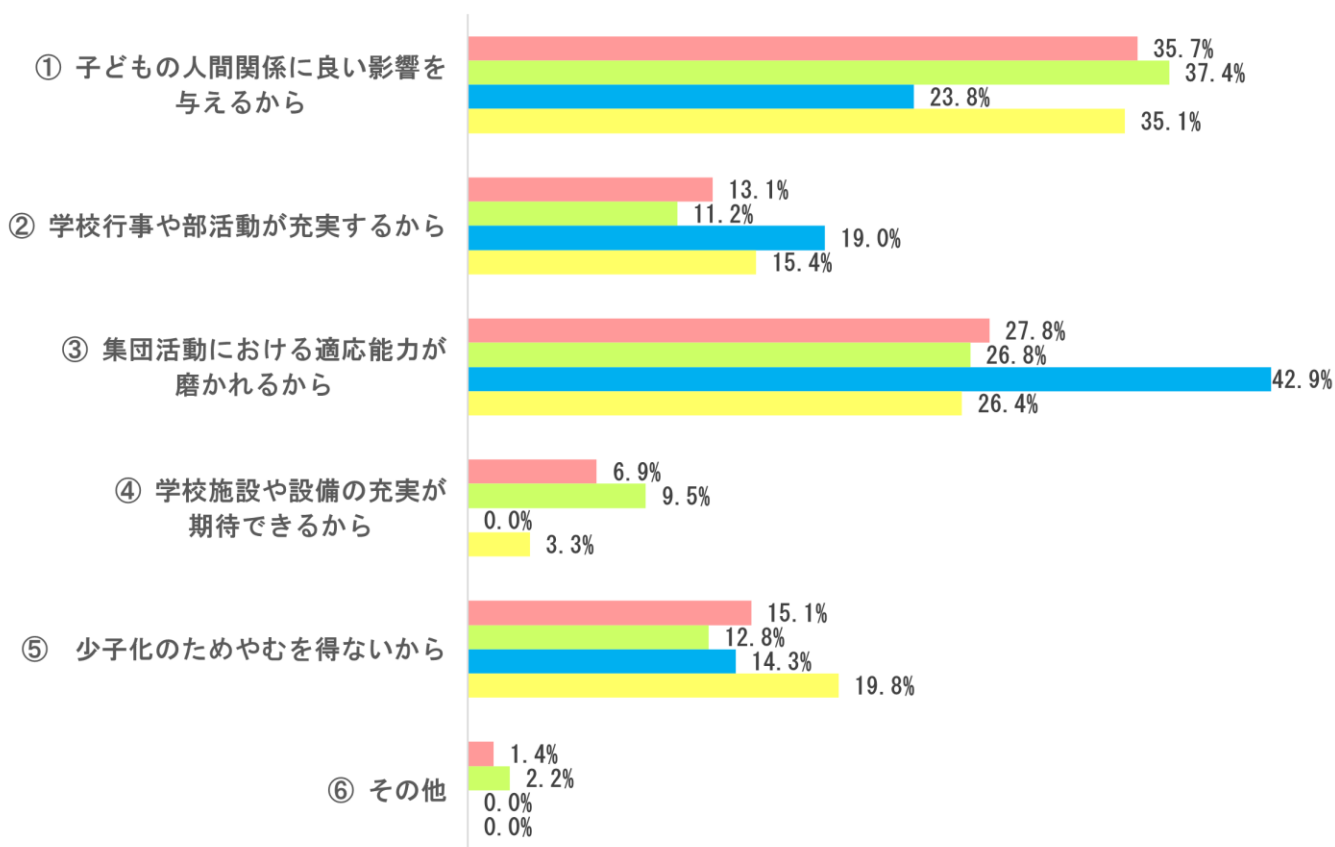
7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」と「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が上位2番目までに選ばれています。

保護者アンケート結果(対象17校の集計)と比較すると、西尾小では「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が特に多く選ばれています。

■ 中学校区全体 ■ 坂下小学校 ■ 西尾小学校 ■ 神屋小学校



「⑥ その他」の回答

- ・人間関係でトラブルが起きた時に逃げる場ができる。2クラスでも逃げ場を作るには限界があるから。
- ・地域の中で子供をどう育てて行くかを考える機会になるよう、市が独断で進めるのではなく、地域の中での小中学生、小中学校の在り方を地域と連携しながら考えていけると良いと考えるため。
- ・引越しを検討した時に坂下小校区内の所が少ないのと今の家の通学団の集合場所までの道が危ない。
- ・校舎の老朽化、立地の災害リスク(川沿い、坂の下)、通学路の狭隘さ。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

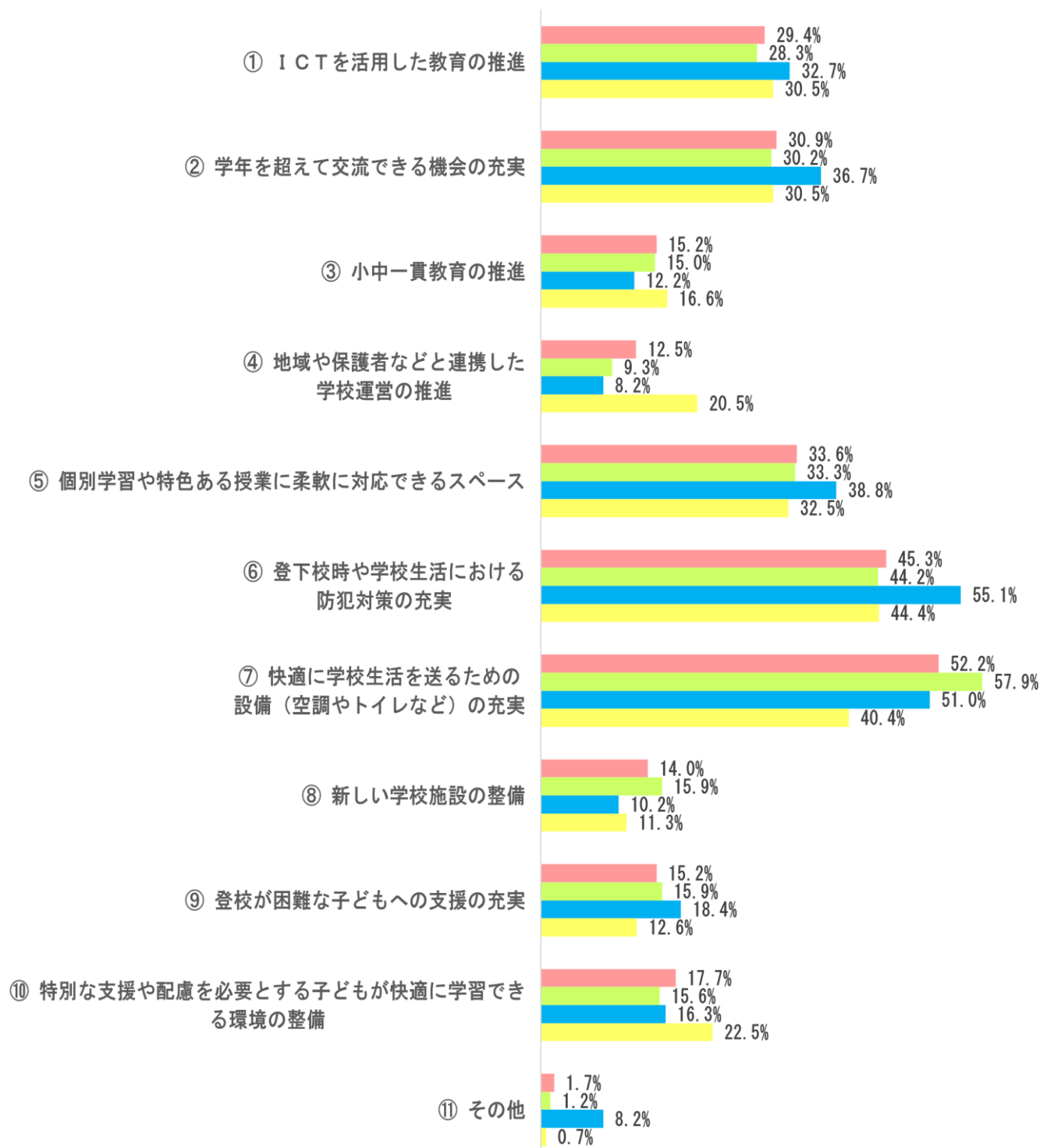
7-1の質問では「④ 進めない方がよい」が1人で、「③ きめ細かな指導が受けられなくなる可能性があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑤ 個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペース」が上位3番目までに選ばれています。

■中学校区全体 ■坂下小学校 ■西尾小学校 ■神屋小学校



9 「⑪ その他」の回答

- ・コロナ終わりました。子供の『楽しい行事』を戻して欲しいです。社会見学的なものが無くなってしまった。遠足もない。運動会も坂下だけ縮小のまま。時間がない、子供の体力がない等の回答がありました。ではお隣の小学校が出来ているのは何故でしょうか。
- ・先生が健康に生き活きと教育に携われる仕組みや環境の整備のため、子どもが多かった昔に出来た仕組みを見直していくことを期待します。
- ・同じ市内における学校教育の格差をなくなること。校長始め、教員の能力の底上げ。地域によって差があり過ぎると思うが、生徒は通学校を選択できないので。
- ・この様な、意見をきいてるようで、聞いてない、アンケートを送ってくる事に不安を感じる。
- ・教員の労働環境改善、通常授業の品質向上。
- ・登下校時や学校生活における安全性。
- ・過小地域であっても、学校全体の教育の雰囲気盛り上げてくださるような先生の配置をしていただきたいです。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp

保護者アンケート結果（藤山台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

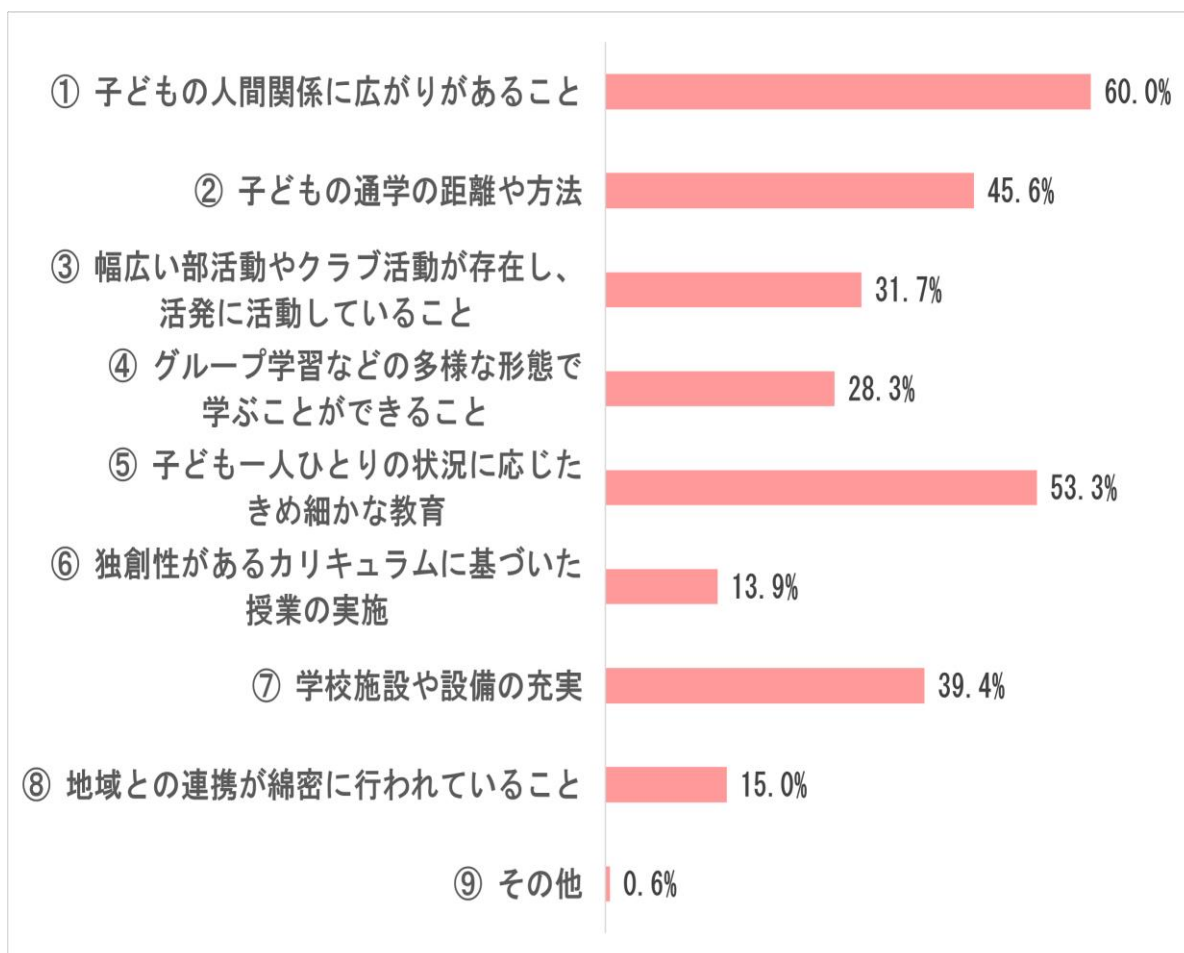
実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	藤山台小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の児童の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	337人	—
Home&School 通知数	381人	—
回答数	127人	53人
回答率	33.3%	—

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



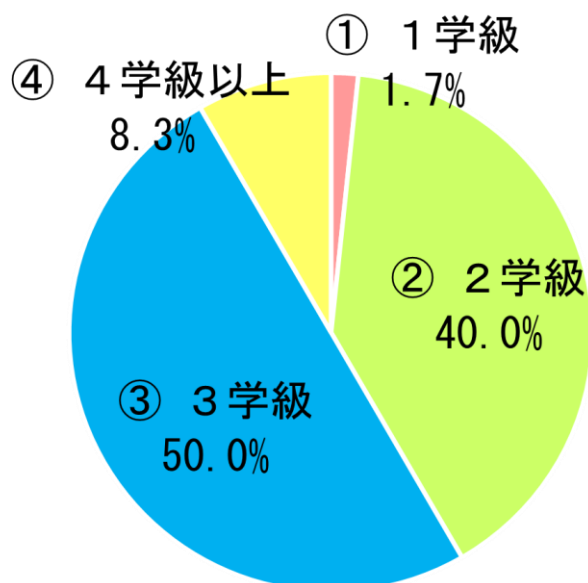
「⑨ その他」の回答

- ・ 包括的な意味で安全が確保されていること

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

98.3%の方が複数学級を望ましいと考えており、「③ 3学級」を望む割合が一番高くなっています。保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

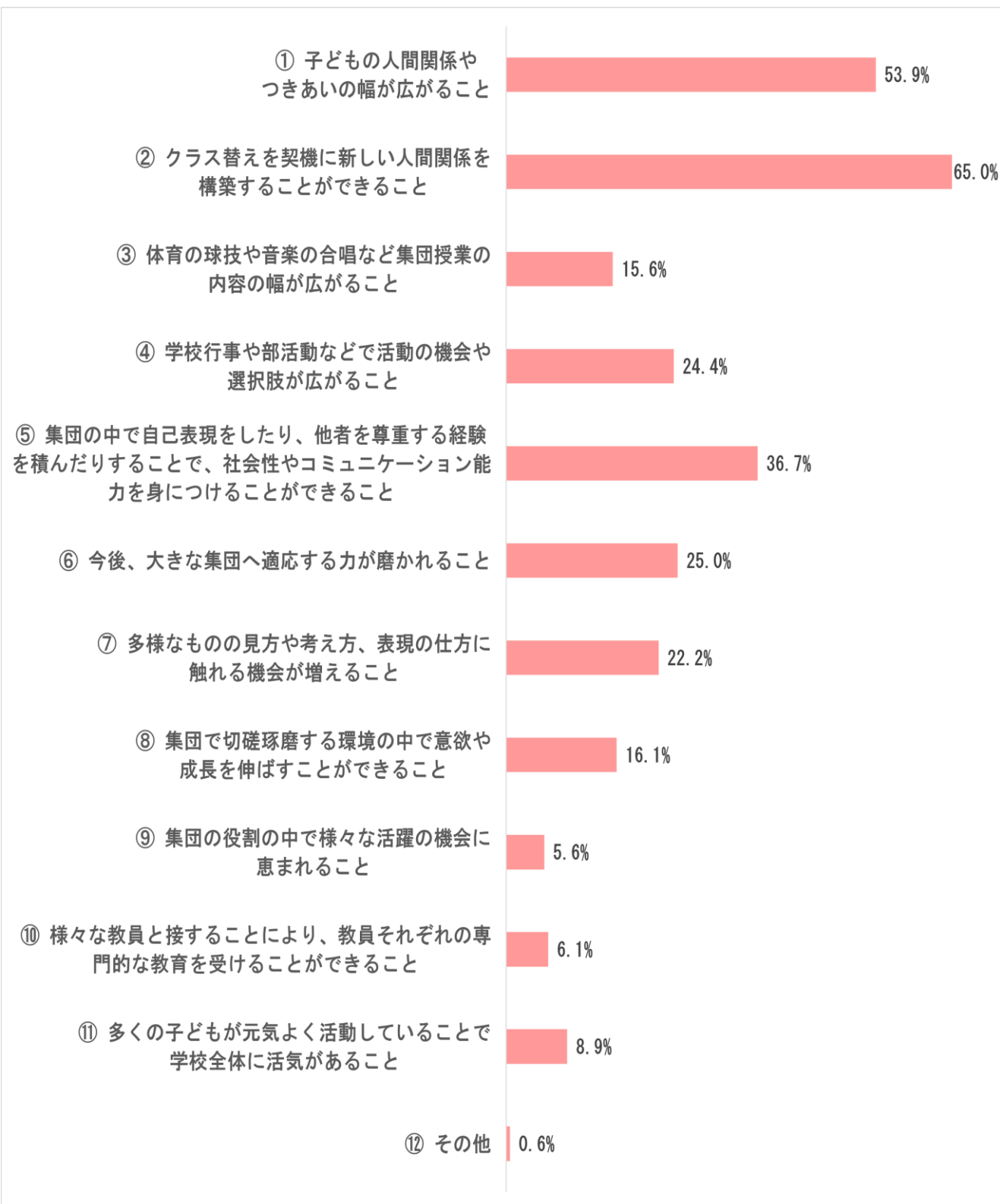


各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



3 「⑫ その他」の回答

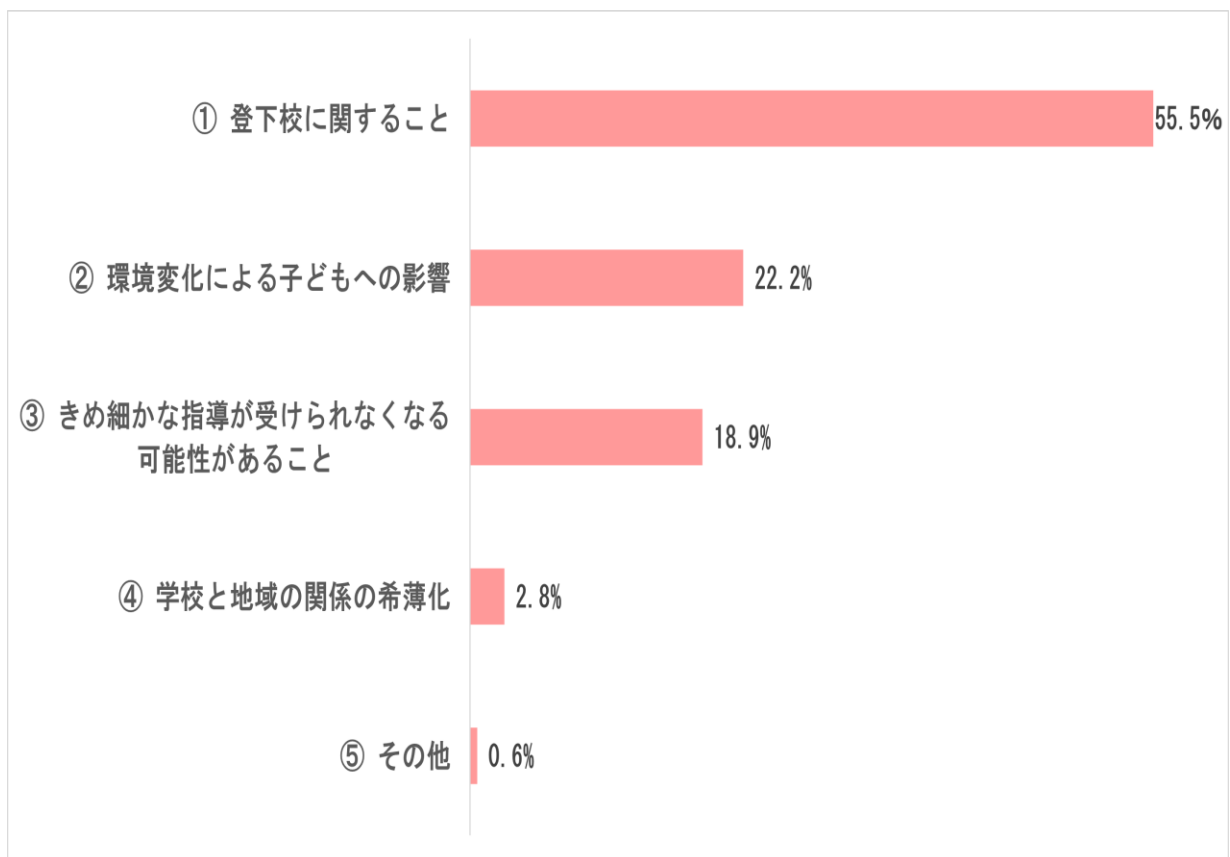
- ・少ないほうが、個々にきめ細かい指導をして頂けると考えます。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

55.5%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。



「⑤ その他」の回答

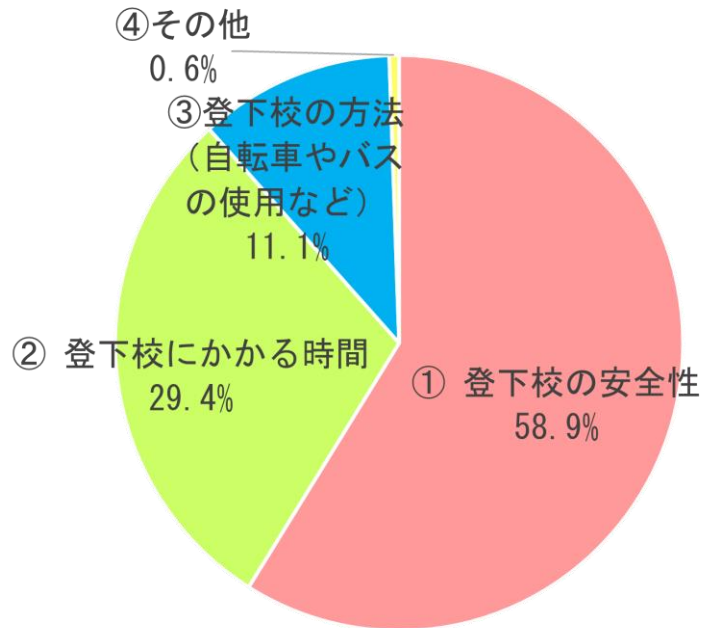
- ・包括的な意味での安全の確保。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

58.9%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「④ その他」の回答

- ・過小規模になる高森台小を藤山台小に吸収すると良いと思う。登下校には循環バスの整備または自転車通学を検討してほしい。

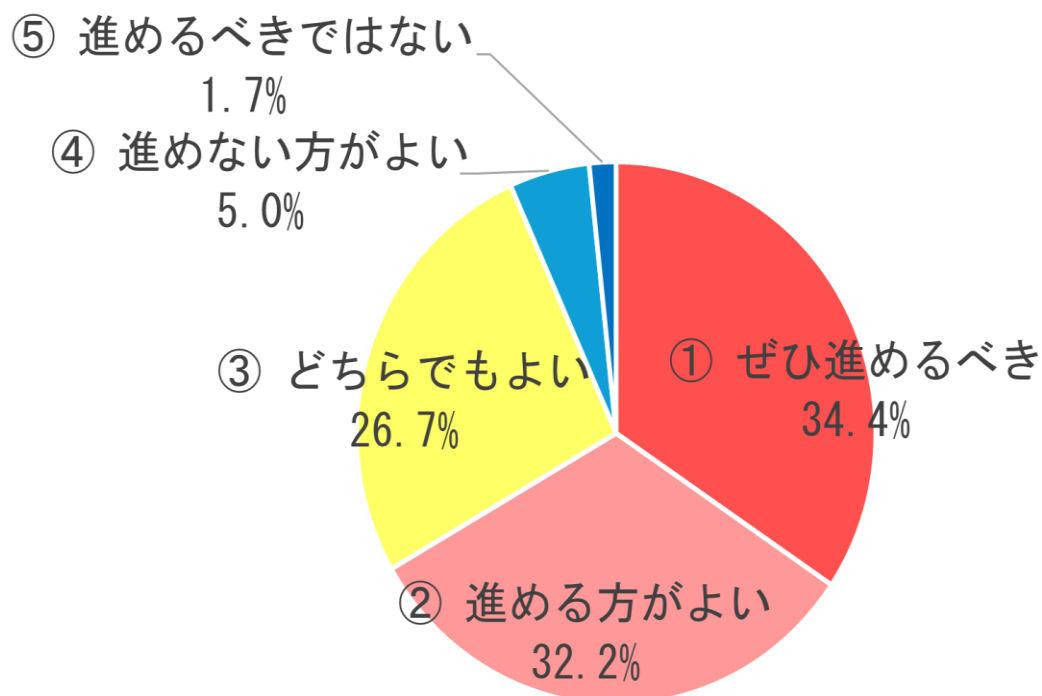
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

66.6%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

6.7%の方が「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」の合計の割合は、保護者アンケートの対象 17 校の中で3番目に高くなっています。

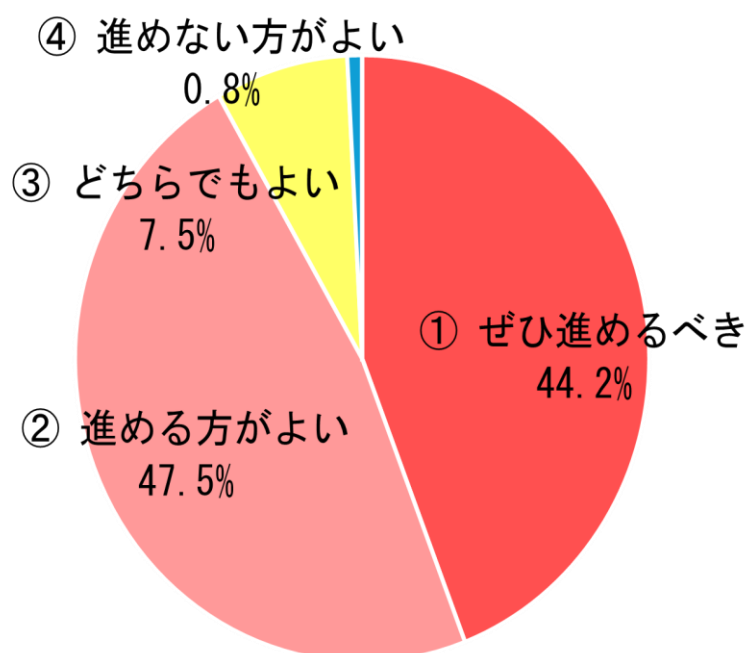


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。藤山台小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の91.7%が、「藤山台小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、1人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

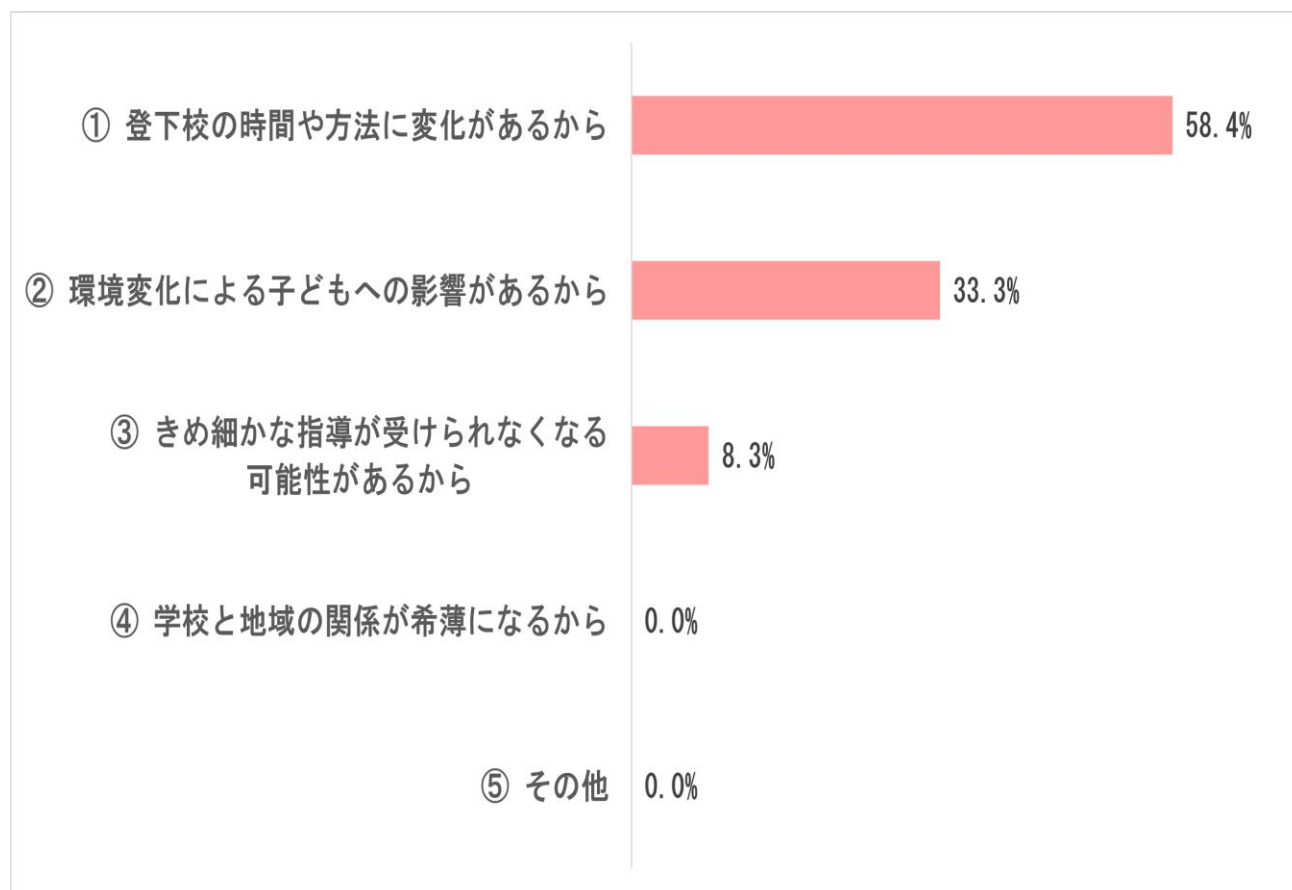


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、「② 環境変化による子どもへの影響があるから」も多く選ばれています。

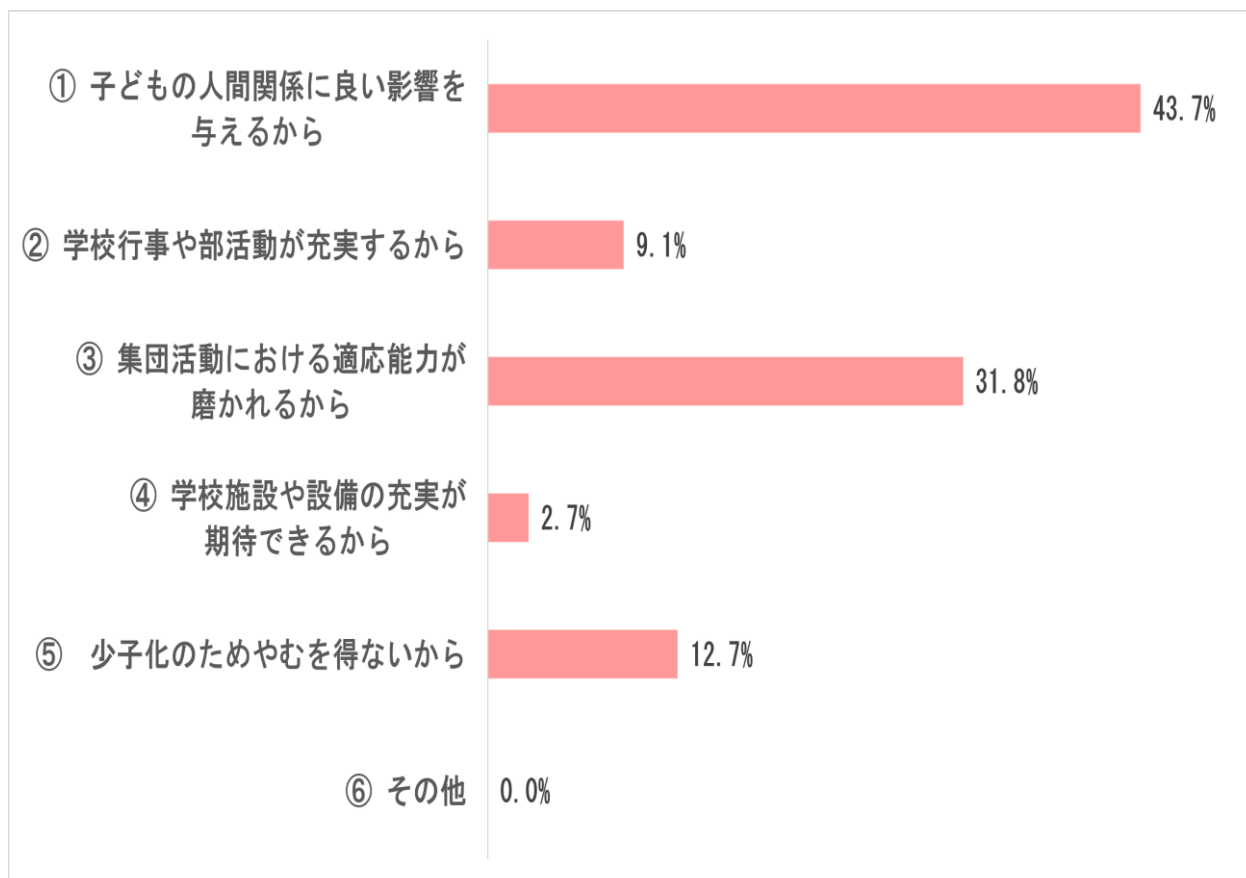


7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」、「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

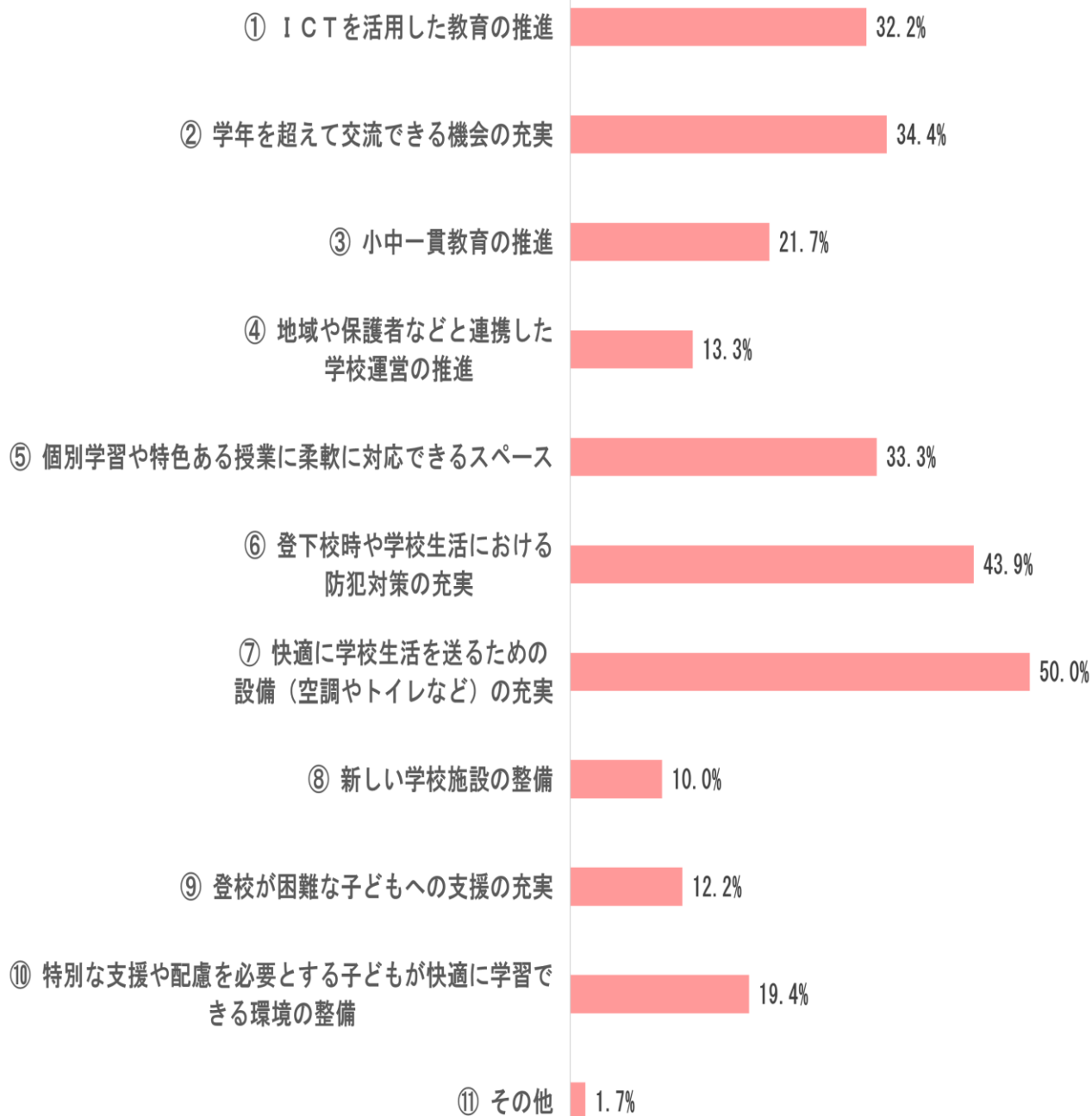
7-1の質問で「④ 進めない方がよい」が1名で、「③ きめ細かな指導が受けられなくなる可能性があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「② 学年を超えて交流できる機会の充実」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・個々の実力に合わせた学習。
- ・習熟度別での学習整備。
- ・中高一貫校の誘致。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp

保護者アンケート結果（高森台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	高森台小、中央台小、東高森台小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	515人	—
Home&School通知数	660人	—
回答数	317人	80人
回答率	48.0%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

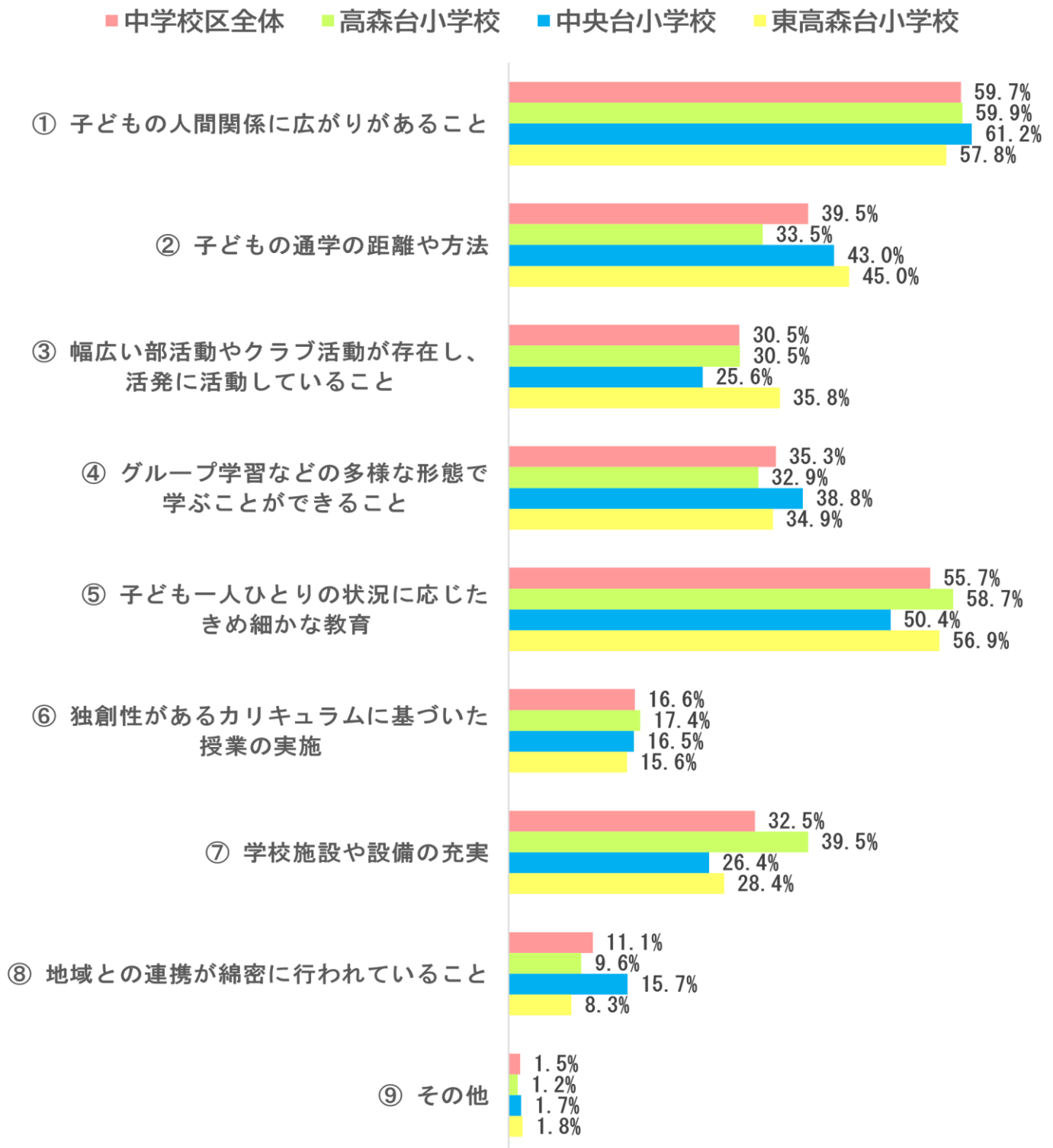
学校名	児童数	①Home&School 通知数	回答数			回答率 ②／①
			②就学	未就学	計	
高森台小	229	318	125	42	167	39.3%
中央台小	156	208	101	20	121	48.6%
東高森台小	130	134	91	18	109	67.9%
合計	515	660	317	80	397	48.0%

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

3 校ともに、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」が最上位に、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が2 番目に選ばれています。

高森台中学校校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



1 「⑨ その他」の回答

- ・先生の意識改革が必要。時代にあった認識と教育の仕方。
- ・保護者と学校との信頼関係。
- ・子どもが楽しく過ごせること。学ぶことが多いこと。
- ・色々なタイプの人との関わり方を学ぶ。
- ・給食の強化（あげパンの導入。箸を持っていかなくていいようにする。他の市を知っていると箸を持っていくのはありえない。衛生的にも学校で用意するべきと思う。）。
- ・魅力的な先生がいること。子どもと積極的に関わり、時には見守りをし、興味を引く授業をしてくれる先生がいることです。

2

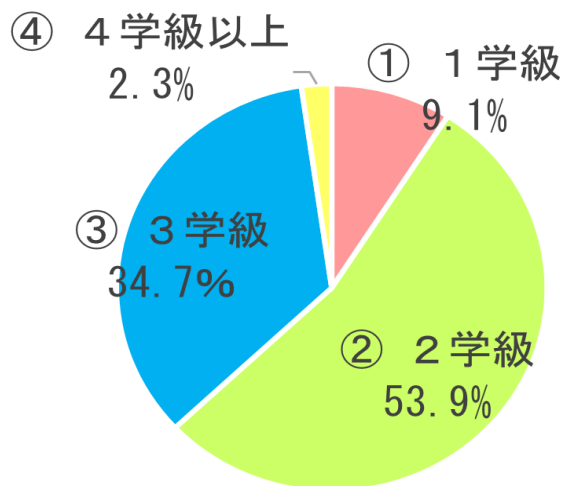
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

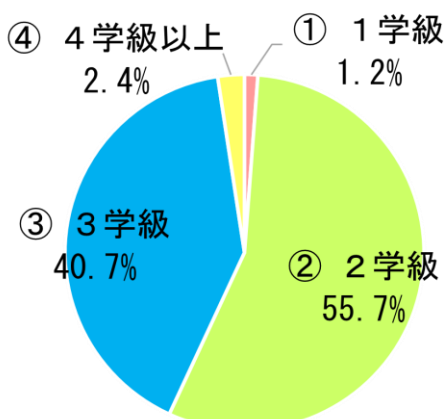
中学校区全体では、90.9%の方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

「① 1学級」を希望する割合は、東高森台小で21.1%となっており、保護者アンケートの対象17校の中で、2番目に割合が高くなっています。

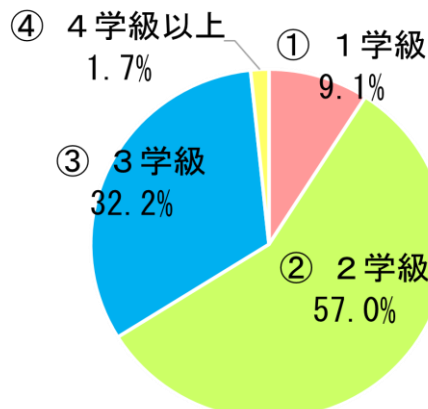
◆中学校区全体



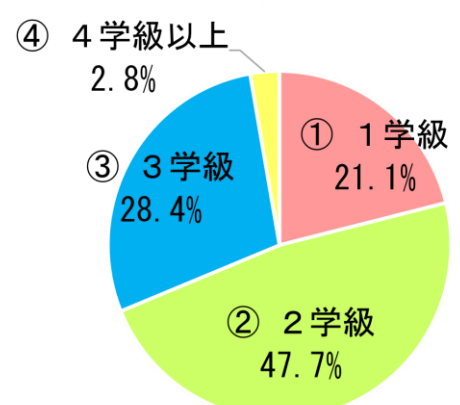
◆高森台小学校



◆中央台小学校



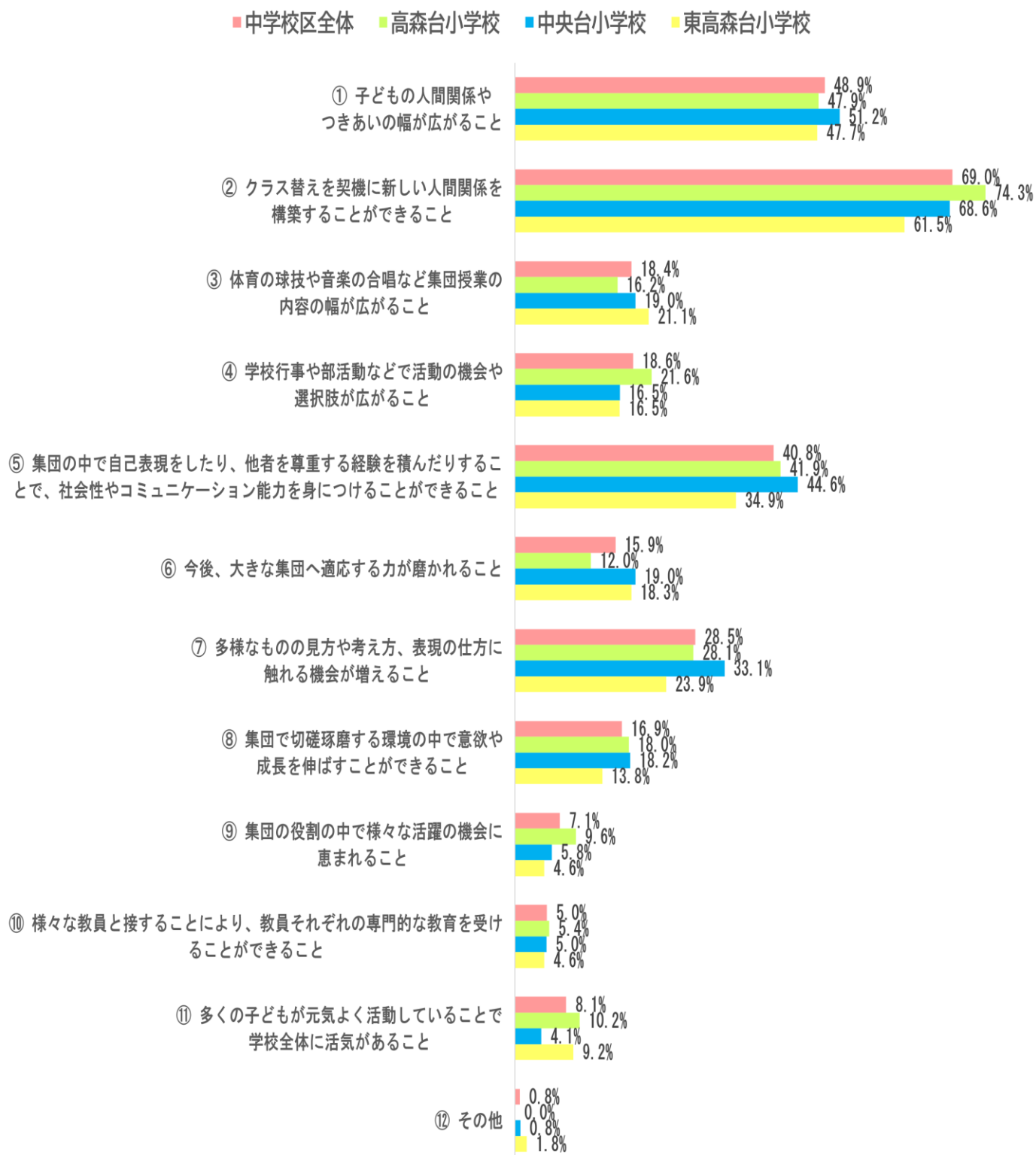
◆東高森台小学校



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」が最上位に、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」が2番目に、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が3番目に選ばれています。



3 「⑫ その他」の回答

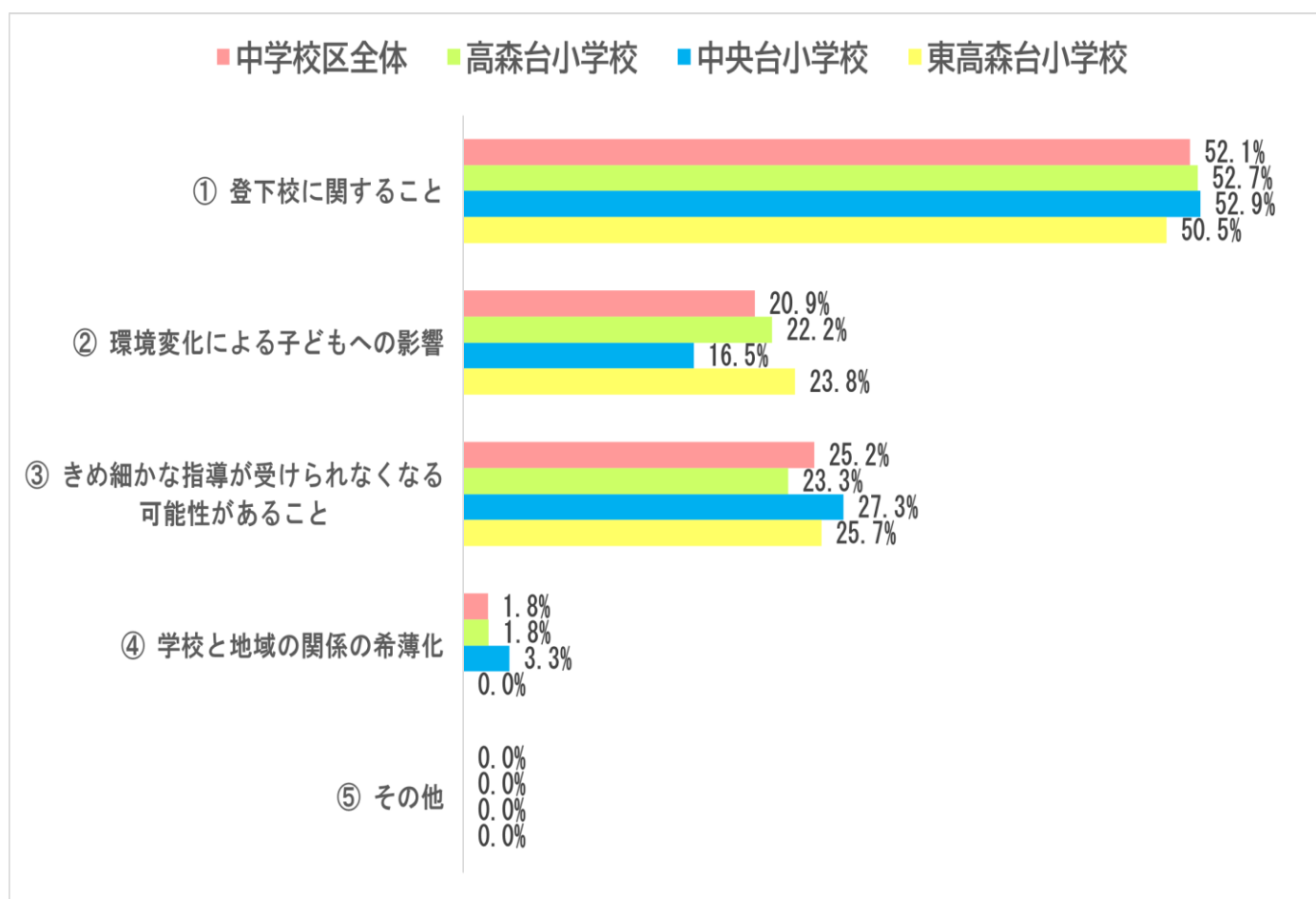
- ・どうしても合わない子と分かれる。
- ・現在の1学年1学級の体制に満足しています。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

52.1%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。

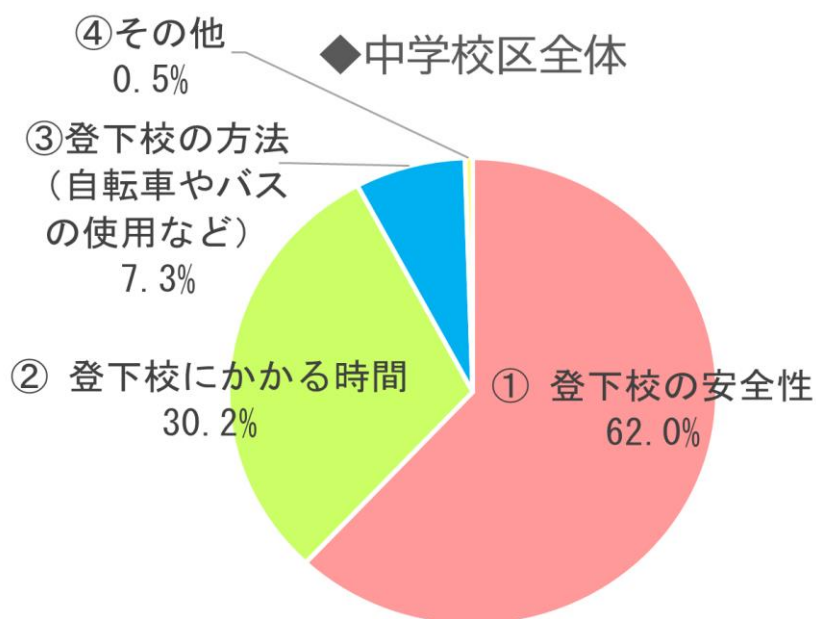


学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

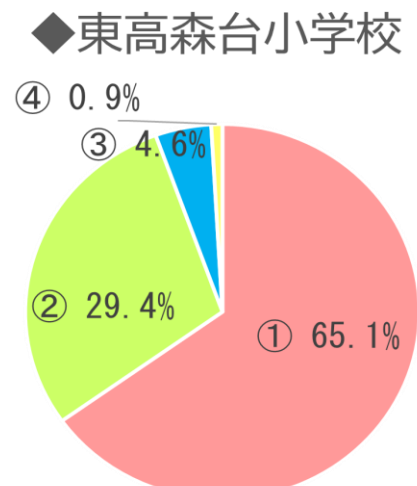
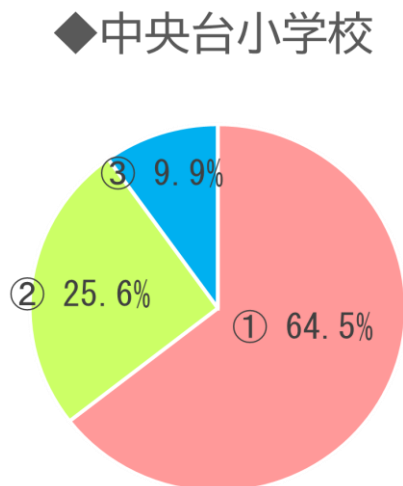
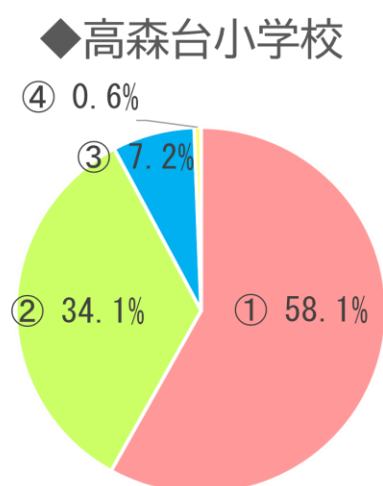
●回答結果の概要

62.0%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他



「④ その他」の回答

- ・保護者の車送迎を OK にしたら良いのでは？近距離でも遠距離でも、防犯面でも酷暑の面でも子どもが徒歩で登下校する事に不安を感じています。生徒数が少ない学校は通学班が無いので1人で登下校する子もいて危ないです。駐車場と朝学童も設置して欲しい。
- ・①登下校の安全性、安全性を担保するための方法（適正な徒歩通学の時間にならないのであれば、通学バスの使用）。

市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

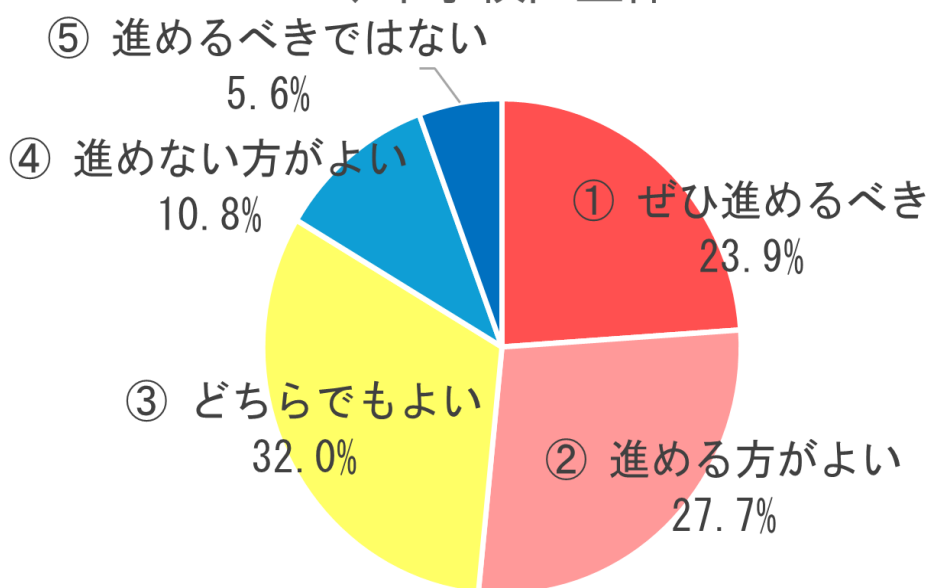
●回答結果の概要

51.6%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

16.4%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

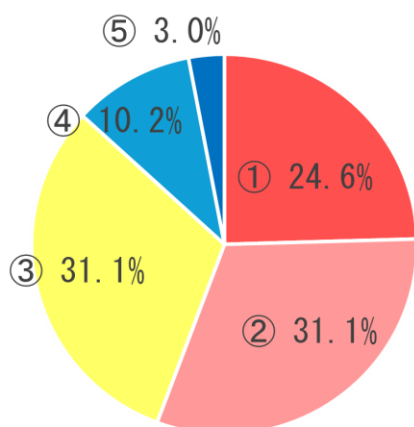
東高森台小は「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」の合計の割合が28.4%であり、保護者アンケートの対象17校の中で最も高くなっています。

◆中学校区全体

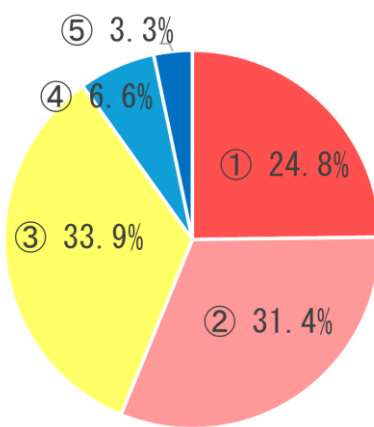


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

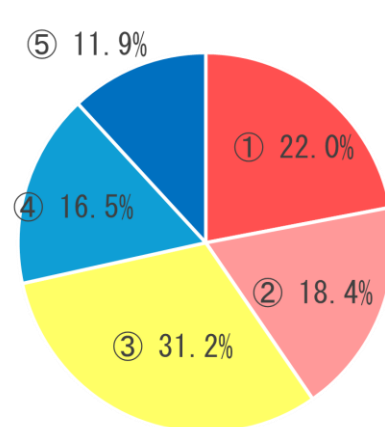
◆高森台小学校



◆中央台小学校



◆東高森台小学校



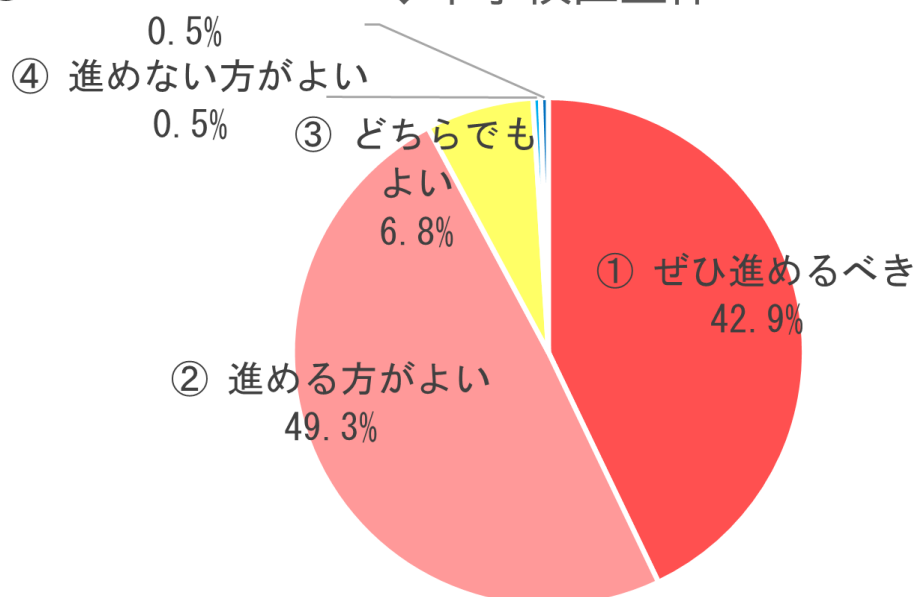
6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の92.2%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

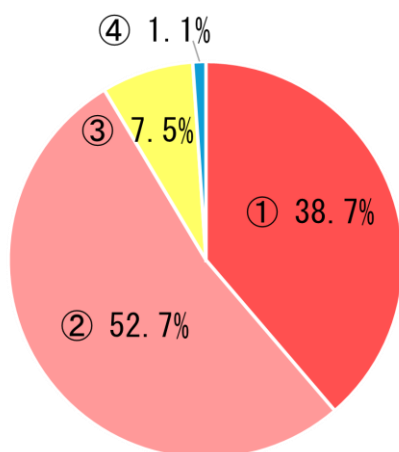
6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は高森台小で1人、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は中央台小で1人です。

⑤ 進めるべきではない◆中学校区全体

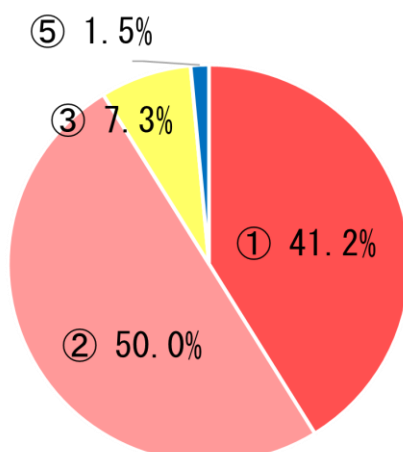


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

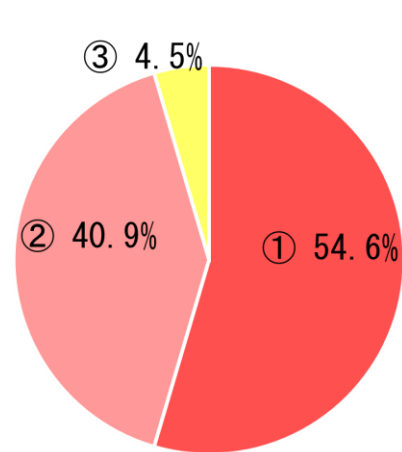
◆高森台小学校



◆中央台小学校



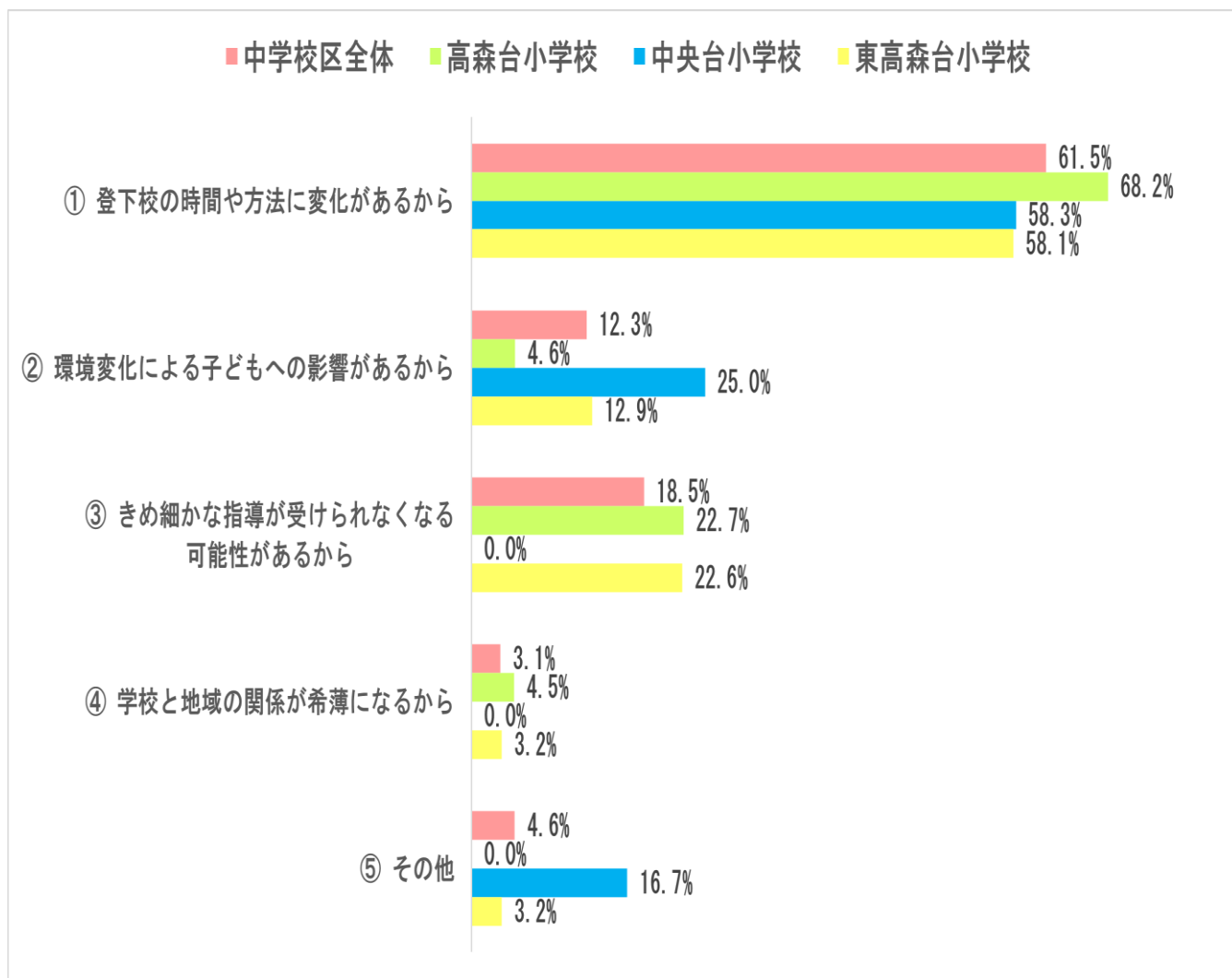
◆東高森台小学校



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多く、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較しても、高森台中学校区では「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選んだ方の割合が高くなっています。



「⑤ その他」の回答

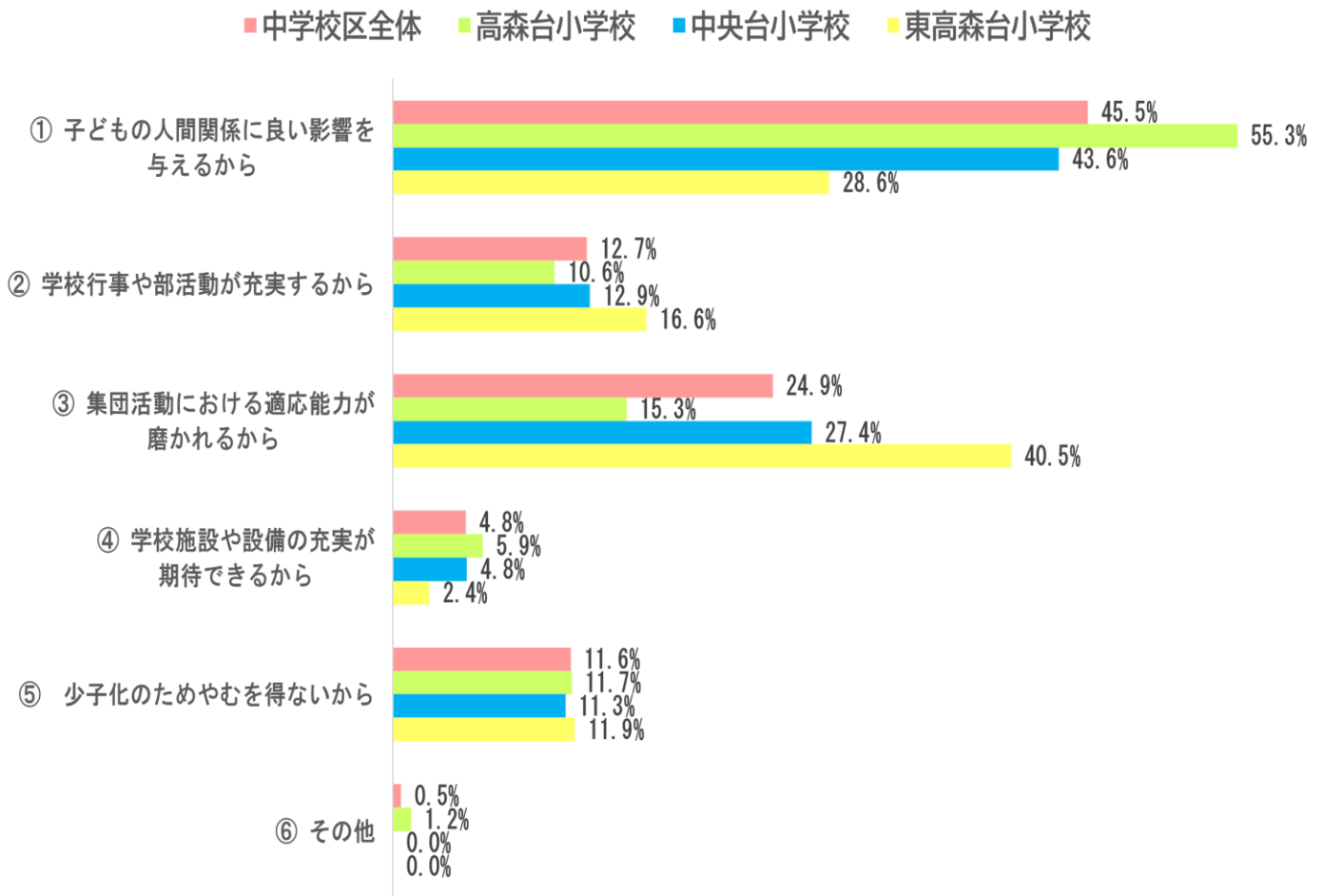
- ・学校の統廃合をすることで、登下校の距離が延び、最近の危険な暑さの中歩く時間が増えることや、不審者と接する可能性が高まることに、不安を感じる。
- ・今一学級で困ることもないため二学級以上必要と考えるメリットがわからない。
- ・2 クラスだった事で、小学5年生まで親友と出会えなかったから。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」と「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が上位2番目までに選ばれています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、高森台小では「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が、東高森台小では「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が特に多く選ばれています。



「⑥ その他」の回答

・子どもたちにとって、授業や学校行事が充実して過ごせるのであれば進めるべきだと思います。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

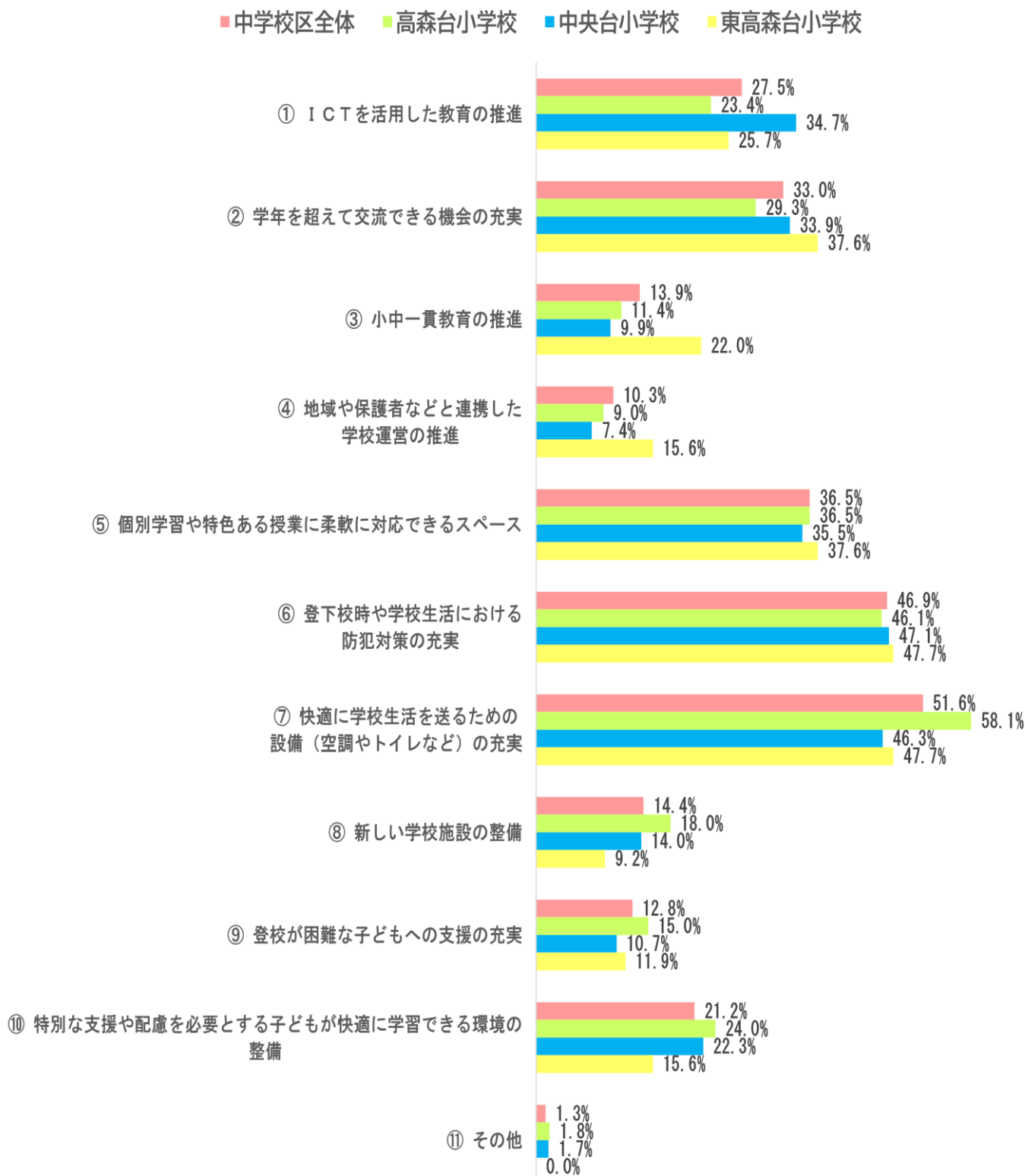
●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」を選んだ2人とも、「① 登下校の時間や方法に変化があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑤ 個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペース」が上位3番目までに選ばれています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・ ICT 教育と平行して、あえてアナログな体験（実際に目で見ると、耳で聞く、物を作る、本を読むなど）も積極的に学校教育に取り入れていただくとことを期待します。そうした体験が減っているように感じるため。
- ・ 暗記型でなく探究型の学び、steam 教育、グローバルな教育→ 世界で生きてく知恵を授けてほしい。
- ・ 諦めて変更や統合に踏み切るのではなく、人を地域に呼び入れる工夫を考えて欲しい。他の地域とは違った魅力のある地域を目指して行動することに期待している。
- ・ 誰かに対する思いやりを学ぶこと。学校へ通うことで社会を学び、大人になる過程への選択肢を増やせるようにする。
- ・ 働く保護者の子どもの居場所の確保(朝や夕方、さらに土曜日など)。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp

保護者アンケート結果（石尾台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	玉川小、石尾台小、押沢台小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	561人	—
Home&School通知数	730人	—
回答数	319人	98人
回答率	43.7%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

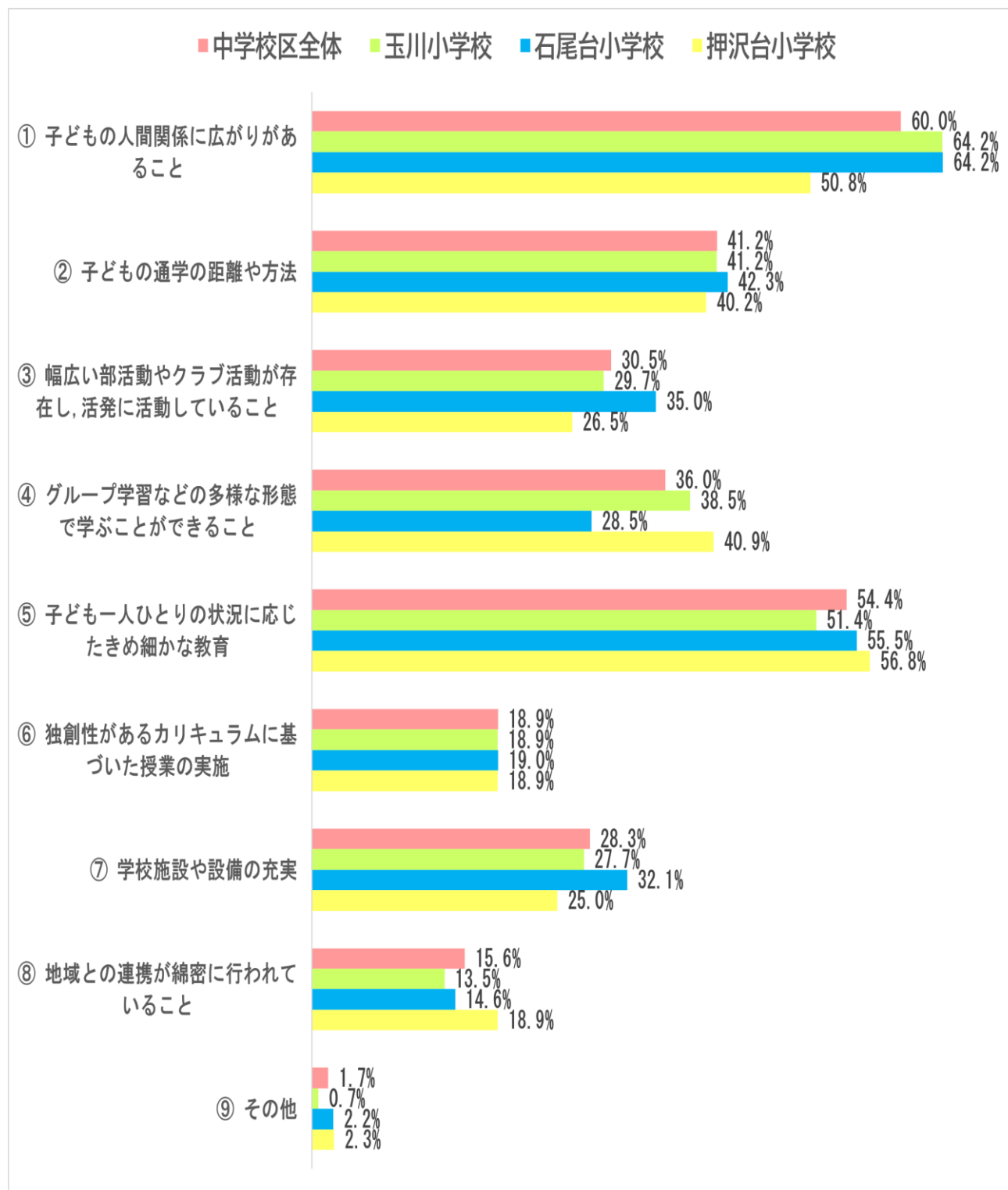
学校名	児童数	①Home&School 通知数	回答数			回答率 ②／①
			②就学	未就学	計	
玉川小	204	217	122	26	148	56.2%
石尾台小	164	243	103	34	137	42.4%
押沢台小	193	270	94	38	132	34.8%
合計	561	730	319	98	417	43.7%

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が上位2番目までに選ばれています。

石尾台中学校校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



1 「⑨ その他」の主な回答

- ・全国でも学校での凶悪事件が相次いでいる状況を踏まえ、春日井市には全国の先駆けとして教室に防犯カメラをつけるなどの強化対策を一刻も早く対応していただきたい。生徒や教師のプライバシーがというが、それは加害者にとって都合が悪いだけである。被害者や真面目に過ごしている教師生徒にとっては、何かされた時の証拠にもなり、犯罪抑止にもなり利益しかないと思う。今の時代、全国区で検討していただくことを強く望む。
- ・いじめのない学校。いじめがあったら確実に気づける先生。
- ・きちんとした食材を使った安全な給食。
- ・子どもが増えるような魅力ある政策を期待します。子どもが減り統合せざるおえない状況は理解しますが子どもに負担のないようにしていただきたく思います。
- ・防犯体制が充実していること。

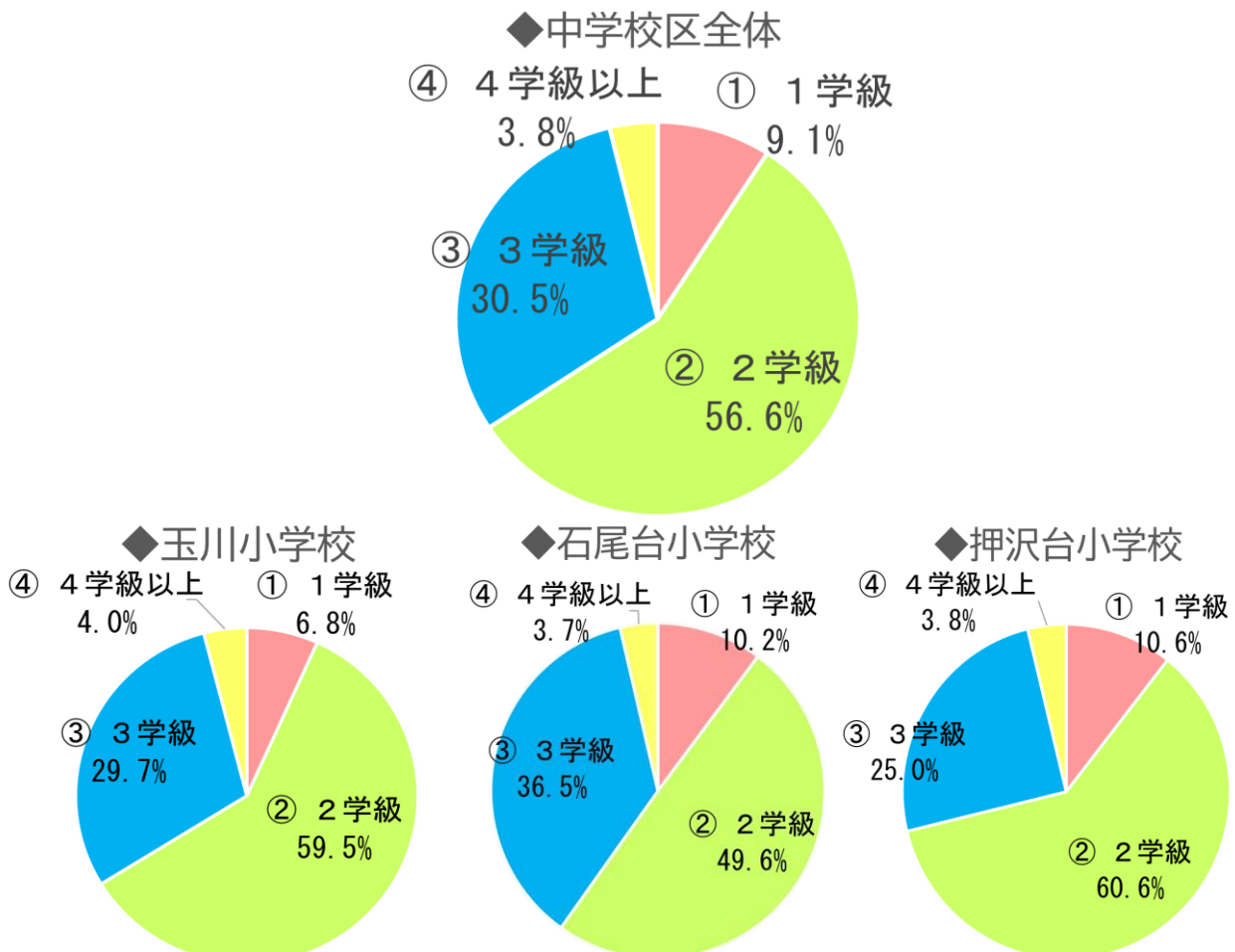
2

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

中学校区全体では、90.9%の方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

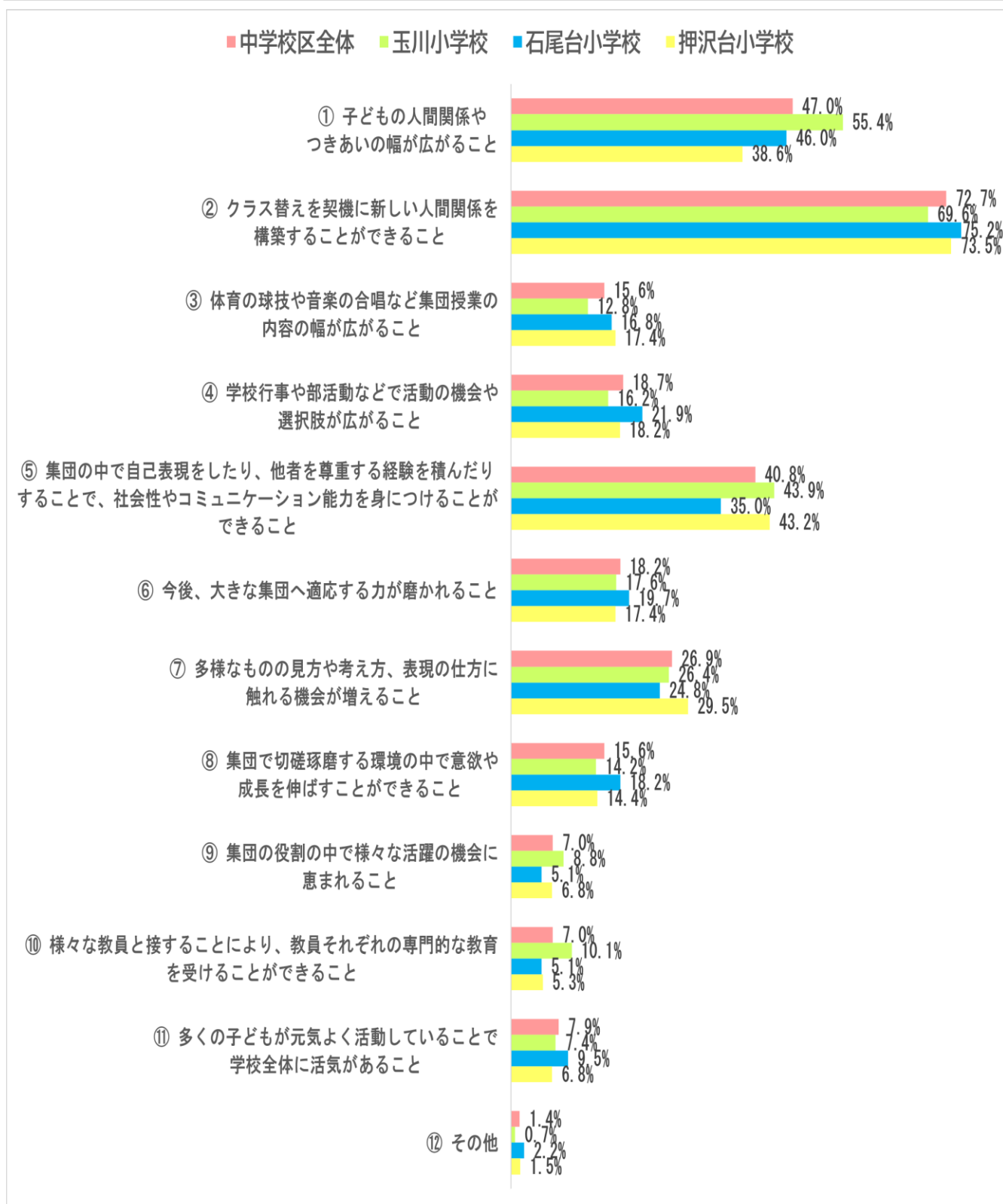
「① 1学級」を望む割合では、保護者アンケートの対象 17 校の中で、押沢台小（10.6%）は 3 番目に、石尾台小（10.2%）は 4 番目に高くなっています。



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が上位3番目までに選ばれています。



3 「⑫ その他」の回答

- ・どうしても合わない子と離れるきっかけになると思います。
- ・一概にクラスが多いから良いとか、クラスが少ないから良くないとは言えない！全ては生徒に関わる先生がどれだけ真剣に子どもに向き合っているか！
- ・学級数が多いことが良いと思わない。
- ・選択肢不足。選択肢が「よい」と感じることはなかった。規模等の縮小に向けたアンケートだと感じた。
- ・いじめや苦手な子と離れることで学校へ行く気持ちになれる、楽しく行ける。
- ・学級数が多い事にメリットは特にない。

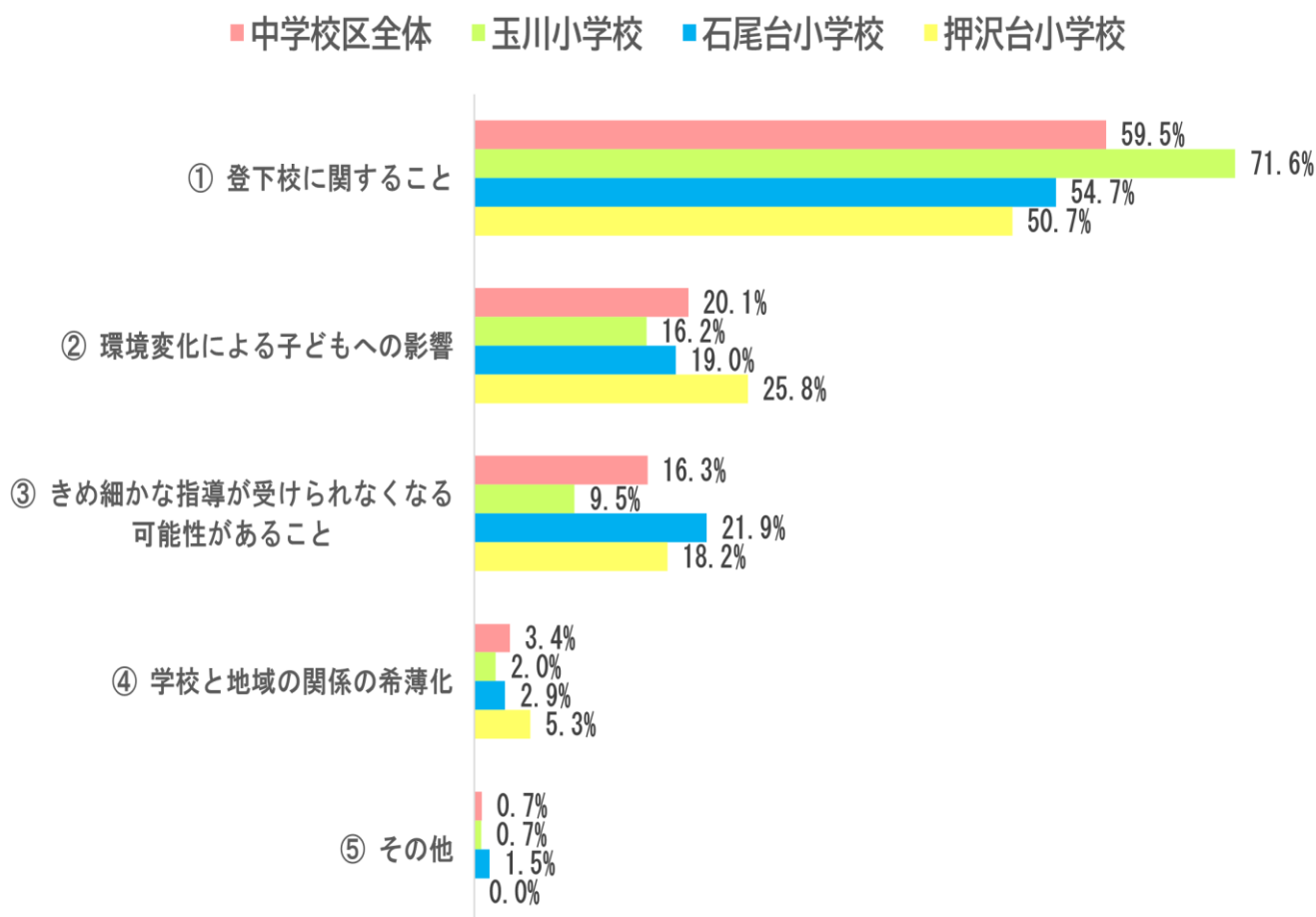
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

59.5%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。

玉川小では、71.6%の方が①を選んでいきます。



「⑤ その他」の回答

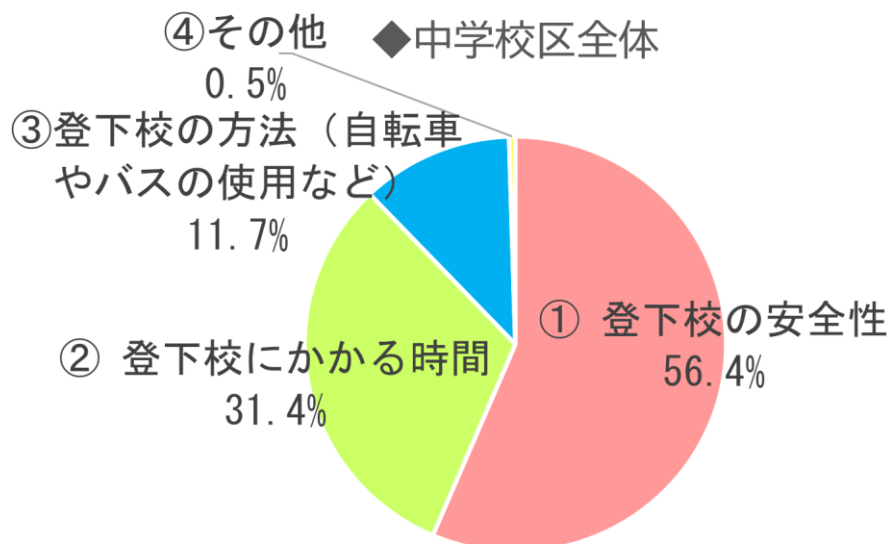
- ・人間関係
- ・通常発達の子なら適応出来るが、グレーゾーンの子にはほんとに適応が難しい。
- ・今まで通りで良い。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

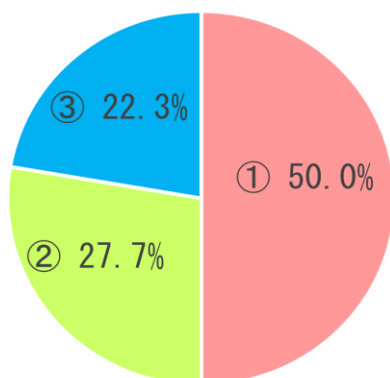
56.4%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、玉川小では、「③ 登下校の方法（自転車やバスの使用など）」も多くの方に選ばれています。

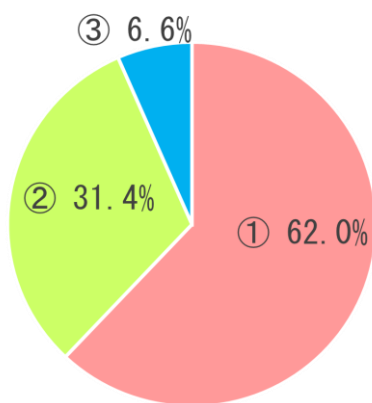


■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他

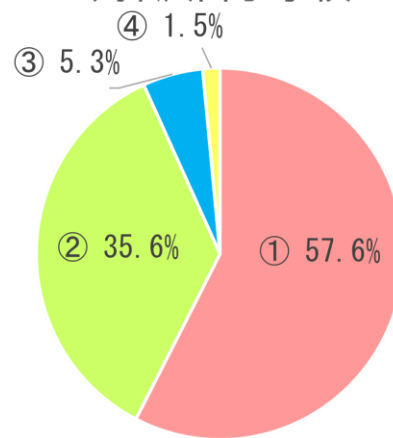
◆玉川小学校



◆石尾台小学校



◆押沢台小学校



「④ その他」の回答

- ・荷物が重く負担が大きいため②③の両方。
- ・教員の働き方改革で登校時間が遅くなりました。そのことで朝の登校時の鍵っ子が増えていると聞きます。学校に着いたかわかる方法があると良いのと思います。

市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

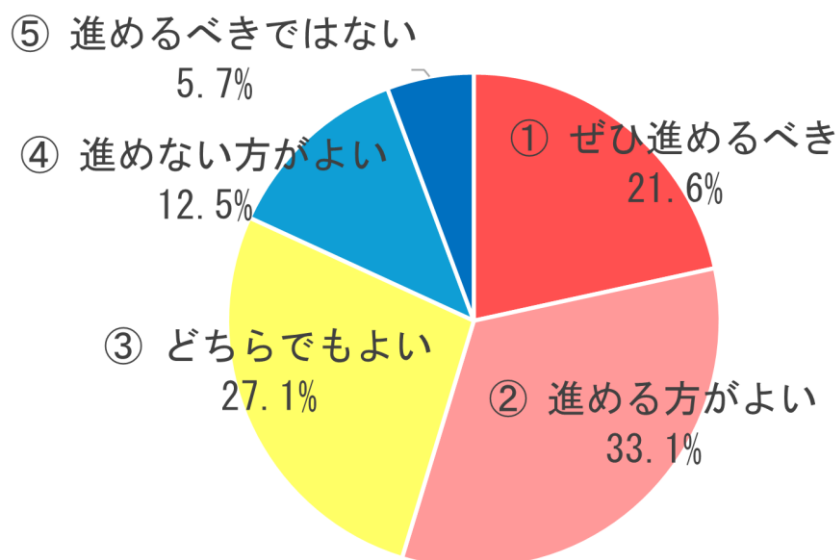
●回答結果の概要

54.7%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

18.2%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

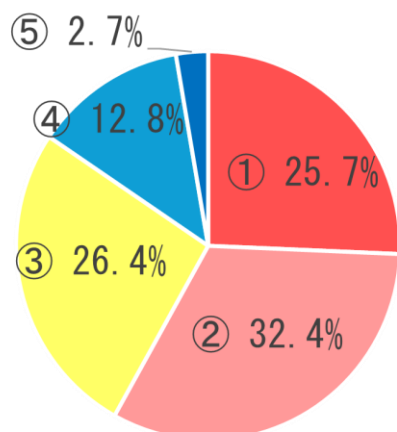
押沢台小は「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」の合計の割合が25.0%であり、保護者アンケートの対象17校の中で2番目に高くなっています。

◆中学校区全体

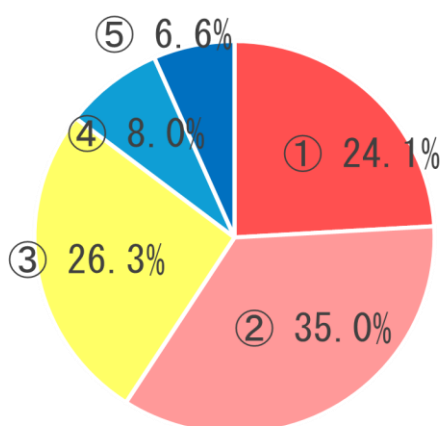


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

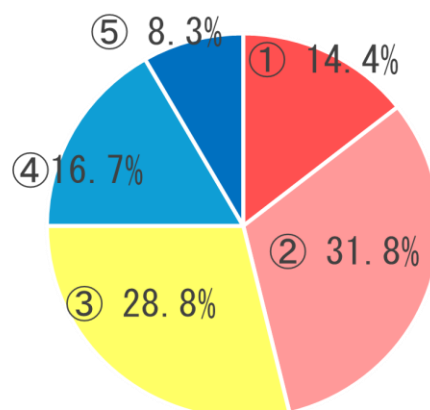
◆玉川小学校



◆石尾台小学校



◆押沢台小学校

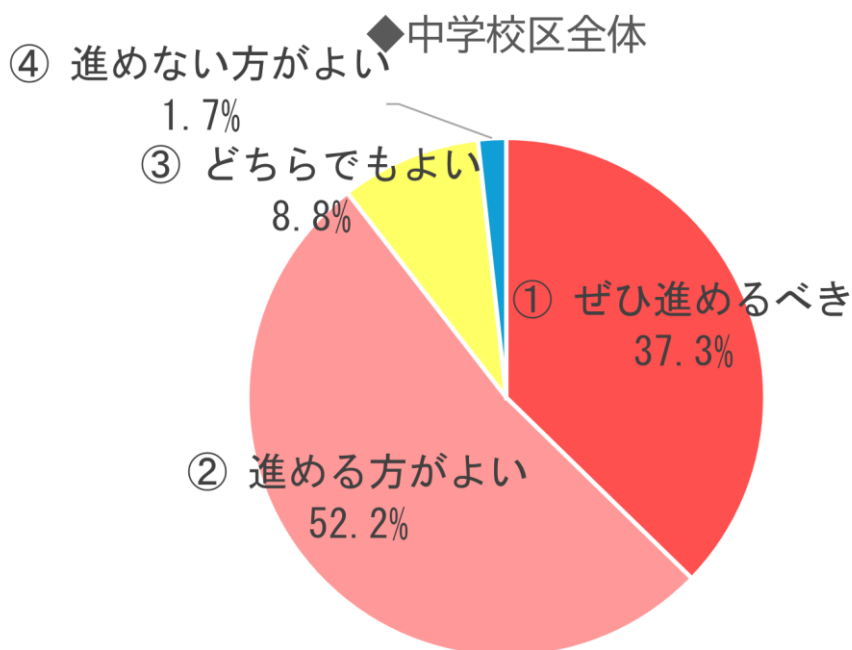


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

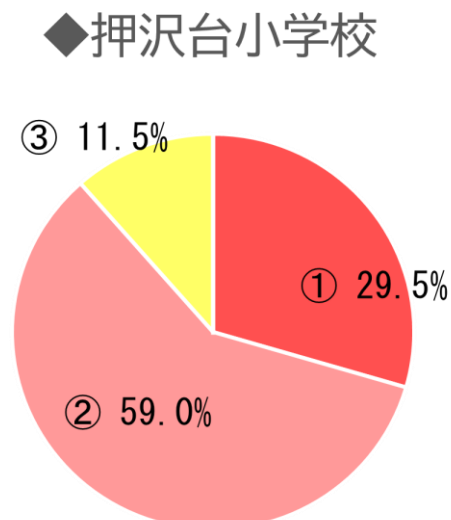
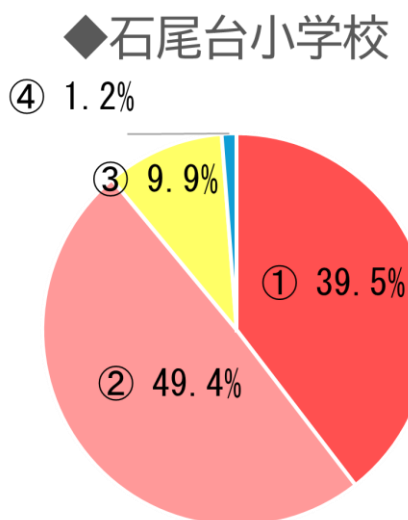
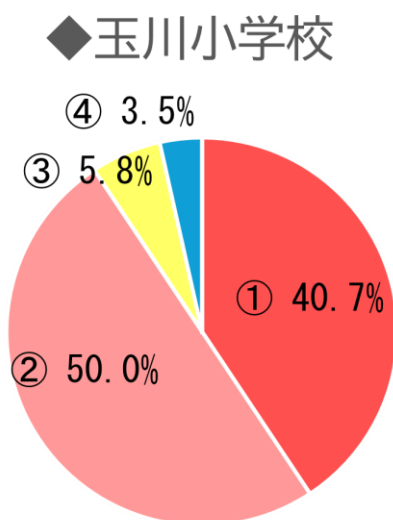
●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の89.5%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、玉川小で3人、石尾台小で1人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。



■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

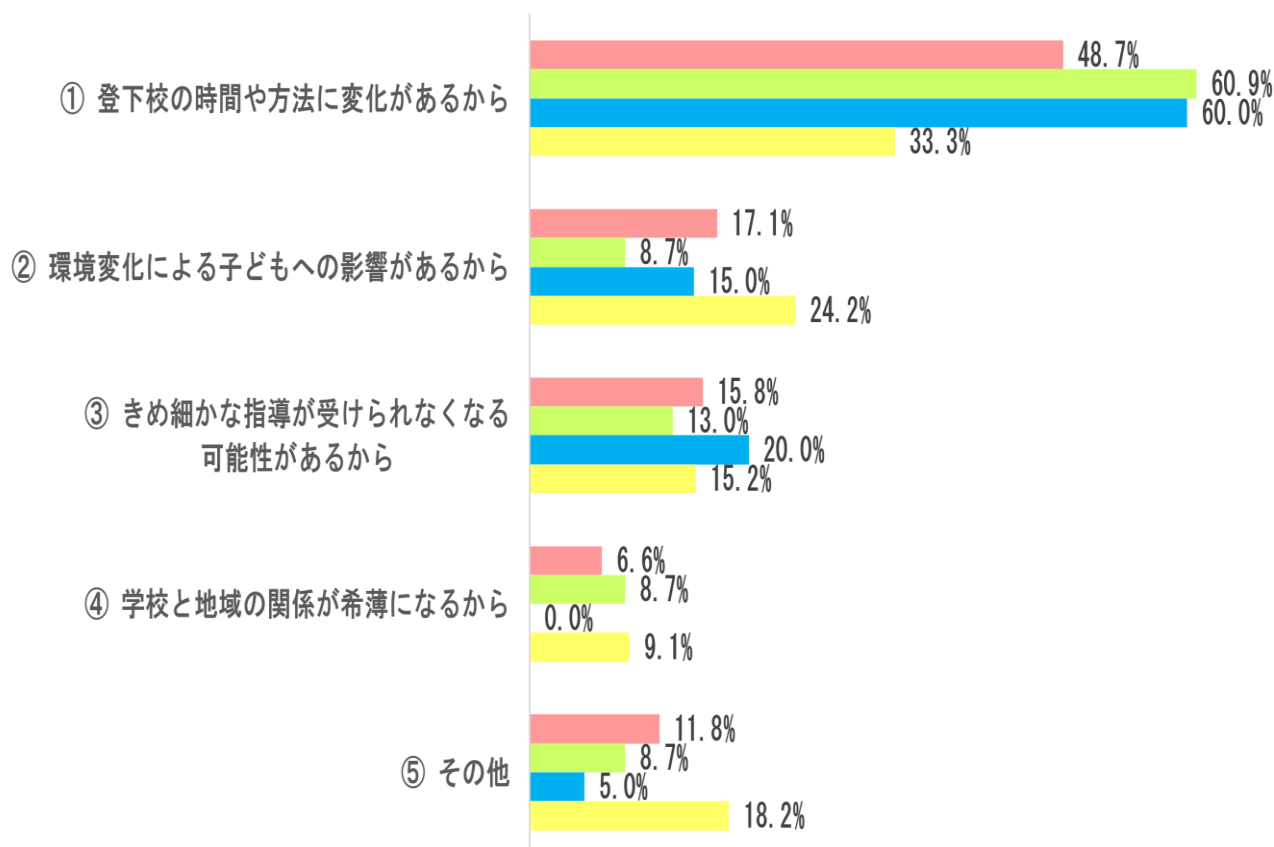


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。
保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

■ 中学校区全体 ■ 玉川小学校 ■ 石尾台小学校 ■ 押沢台小学校



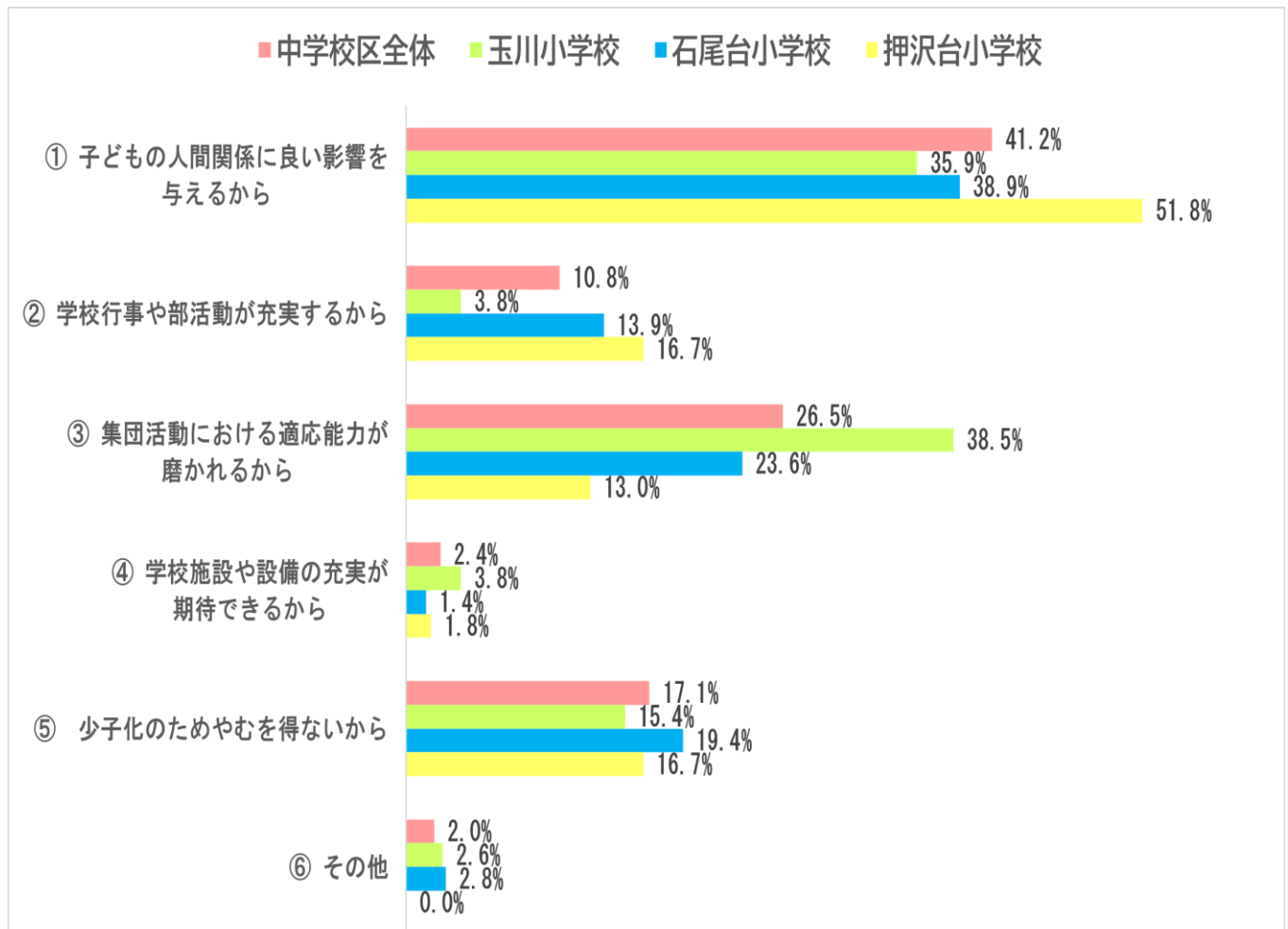
「⑤ その他」の主な回答

- ・通学は大変だけど、小規模だからある良さがあると思う。人間関係のトラブルはクラス替えがあってもなくてもおこるし、人多すぎるのも学年にまとまりがなさそう。
- ・入学したばかりなので学校になれるのに精一杯なので今の段階では考えがいたらない。
- ・2学級がある事が必要な理由の説明不足。
- ・2クラスの人数（20×2）と（30×2）では随分と差が出てくると思うし、活躍出来る子は少人数でも活躍し、奥手な子や早生まれは変わらない。人数が増えれば増えるほど、見えない部分や取り残される部分が出てくると思うため、集団を大きくするだけがメリットでは無い様な気もするので。核家族化が進む中も押沢台は地域の方がとても学校を支えて下さっているので、そこは子ども達が成長する中でとても大切だと思っています。
- ・小さい学校ならではの、先生と生徒の距離の近さ、地域の方たちとの関わりが密にあるなど良い点がたくさんあるから。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が多く選ばれています。
また、玉川小では「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」も多く選ばれています。



「⑥ その他」の回答

- ・ いじめの被害者などが、クラス替えができない状況があってはならないから。
- ・ 教員の質が上がる。
- ・ 人材不足になるから。配置が難しくなると思うから。
- ・ 生徒数が少ない＝教員数が少ない。しばしばそれを理由に細かな配慮や、トラブルがあった際の現状把握等が疎かであったりするため。保育園では更に少ない保育士の数で出来ているのに解せない。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

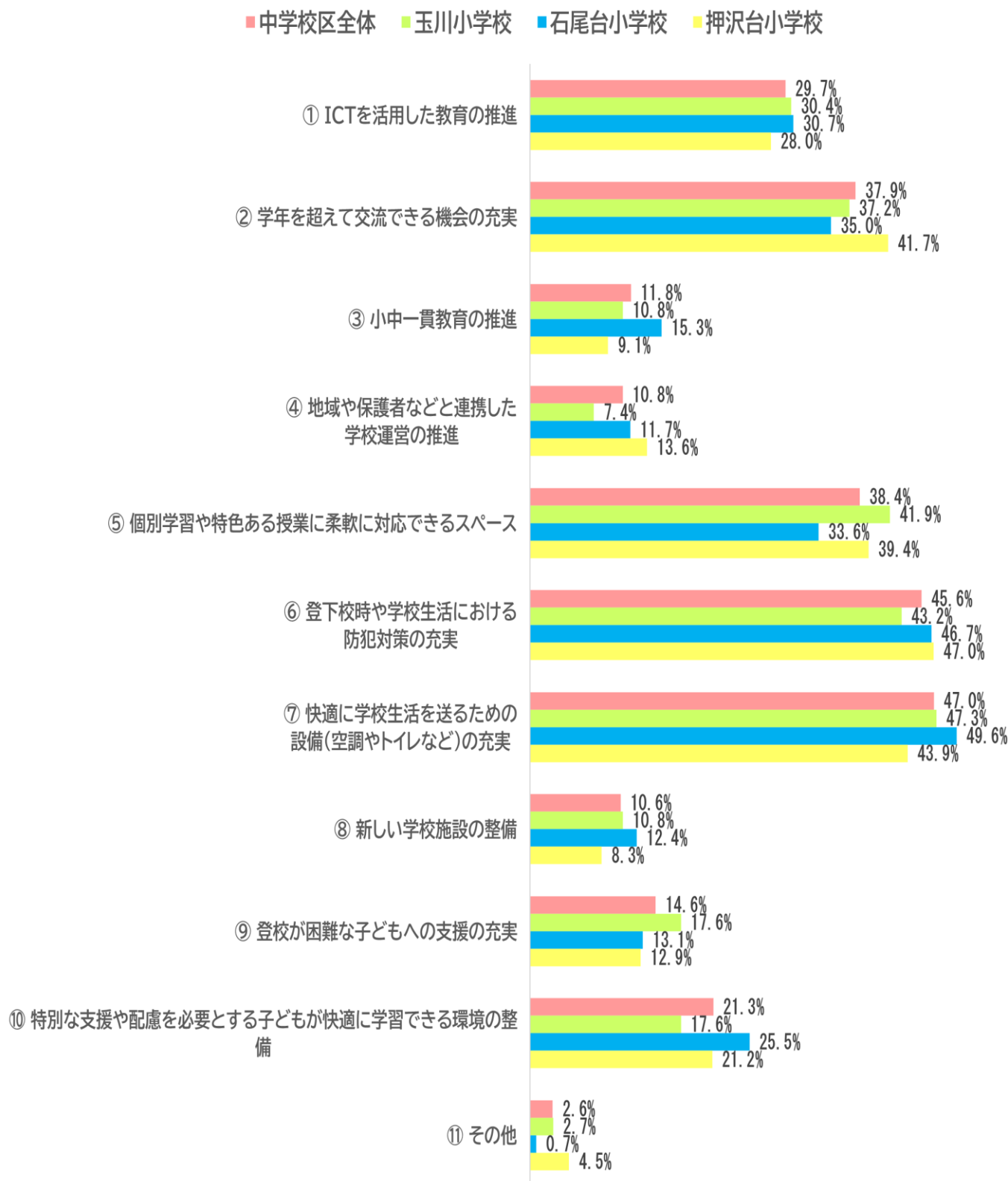
●回答結果の概要

7-1の質問で、「④ 進めない方がよい」を選んだ4人のうち、3人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」、もう1人は「② 環境変化による子どもへの影響があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」が上位2番目までに選ばれています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・学校で大きなトラブルや事件があった時には迅速に保護者会などを開くべきだ。春日井市もだが、いじめや学校での事件など学校や市の隠蔽体質によって世間に公表されず被害者が泣き寝入りをしている現状をニュースや噂で見たり聞いたりする事が多すぎる。隠すと余計に後から大事になっているのは明らか。春日井市だけでなく、こういったいつまでも変わらない古い教育側の体制の見直しを強く期待したい。
- ・一人一人に主体性を持たせる教育。
- ・教育現場に携わる人の充実、授業も分野に特化した専門的な知識を持つ人に教えてもらったり、教師の質の向上。
- ・授業で補助の先生を増やし、わざわざ塾に通わなくても、学習内容を授業中に1人1人がしっかり理解できる環境作り。
- ・教員の質の向上。
- ・ハードソフト様々な面で多岐にわたる幅広い経験ができること。
- ・英語の授業の充実化、今後の世界経済を考え、英語をもっと身近に感じるようになると良いと思う。
- ・学力向上。
- ・個が伸ばせる環境。
- ・災害授業（震災等で使える知識を学ぶ授業）やDIY授業（スウェーデン）外国姉妹都市等との交流画面越しだけでは学べないリアル 生きる力を育める地域だと思うので、机上だけでは無い授業。
- ・自分が子供の頃と比べ、教育の現場においても物凄く過保護だと感じる。メンタルが弱く、思考力が乏しい子供が多い印象。事が起こる前段階で防衛するのでは無く、痛い思いや嫌なことがあったとしても、子供自身に体験させたり実施させ、事が起こってから子供に対策を考えさせる柔軟性ある教育は出来ないのか……疑問に感じている。
- ・自由進度学習。学力高い子はどんどん進められる環境。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp

保護者アンケート結果（岩成台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	岩成台小、岩成台西小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	519人	—
Home&School通知数	699人	—
回答数	234人	105人
回答率	33.5%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

学校名	児童数	①Home&School 通知数	回答数			回答率 ②／①
			②就学	未就学	計	
岩成台小	210	301	118	45	163	39.2%
岩成台西小	309	398	116	60	176	29.1%
合計	519	699	234	105	339	33.5%

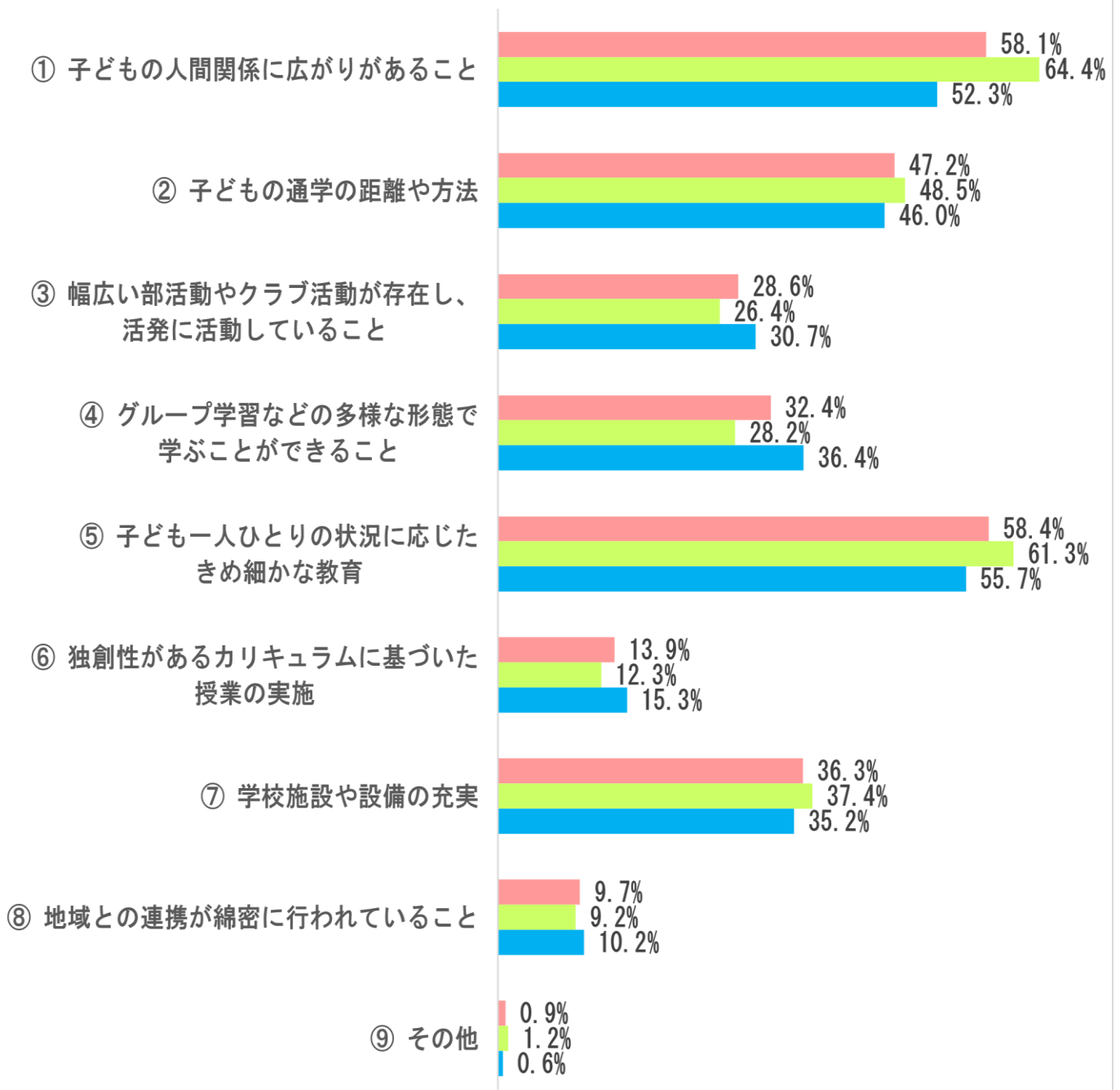
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

2校ともに、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「② 子どもの通学の距離や方法」が上位3番目までに選ばれています。

岩成台中学校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

■ 中学校区全体 ■ 岩成台小学校 ■ 岩成台西小学校



1 「⑨ その他」の回答

- ・ 社会の規範や思いやりの心など、常識的な考え方をきちんと育める環境。
- ・ 不登校児への支援の充実。段階的にきめ細やかな支援。
- ・ 子ども達が主体的に関わったり、好奇心を軸にしたテーマを掘り下げたりすることにより学ぶことの楽しさを感じることができる教育。

2

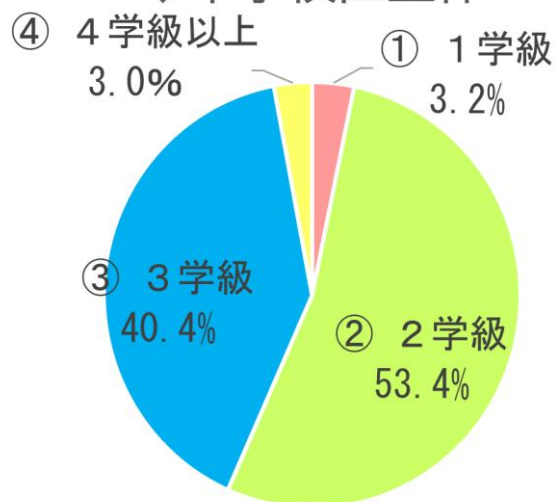
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

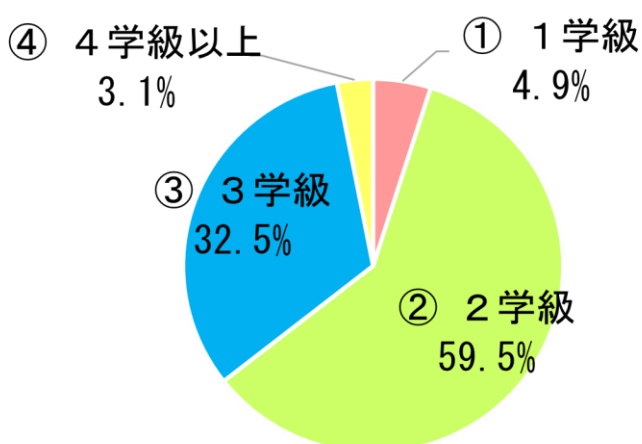
中学校区全体では、96.8%の方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

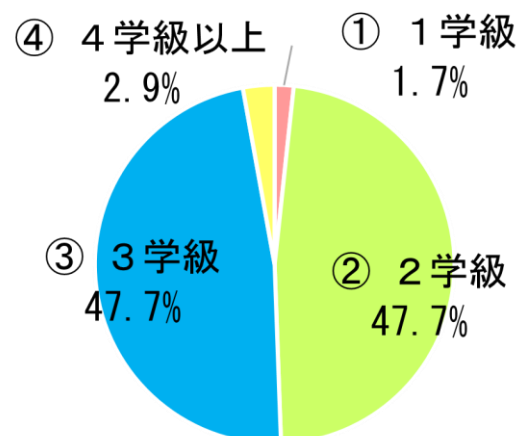
◆中学校区全体



◆岩成台小学校



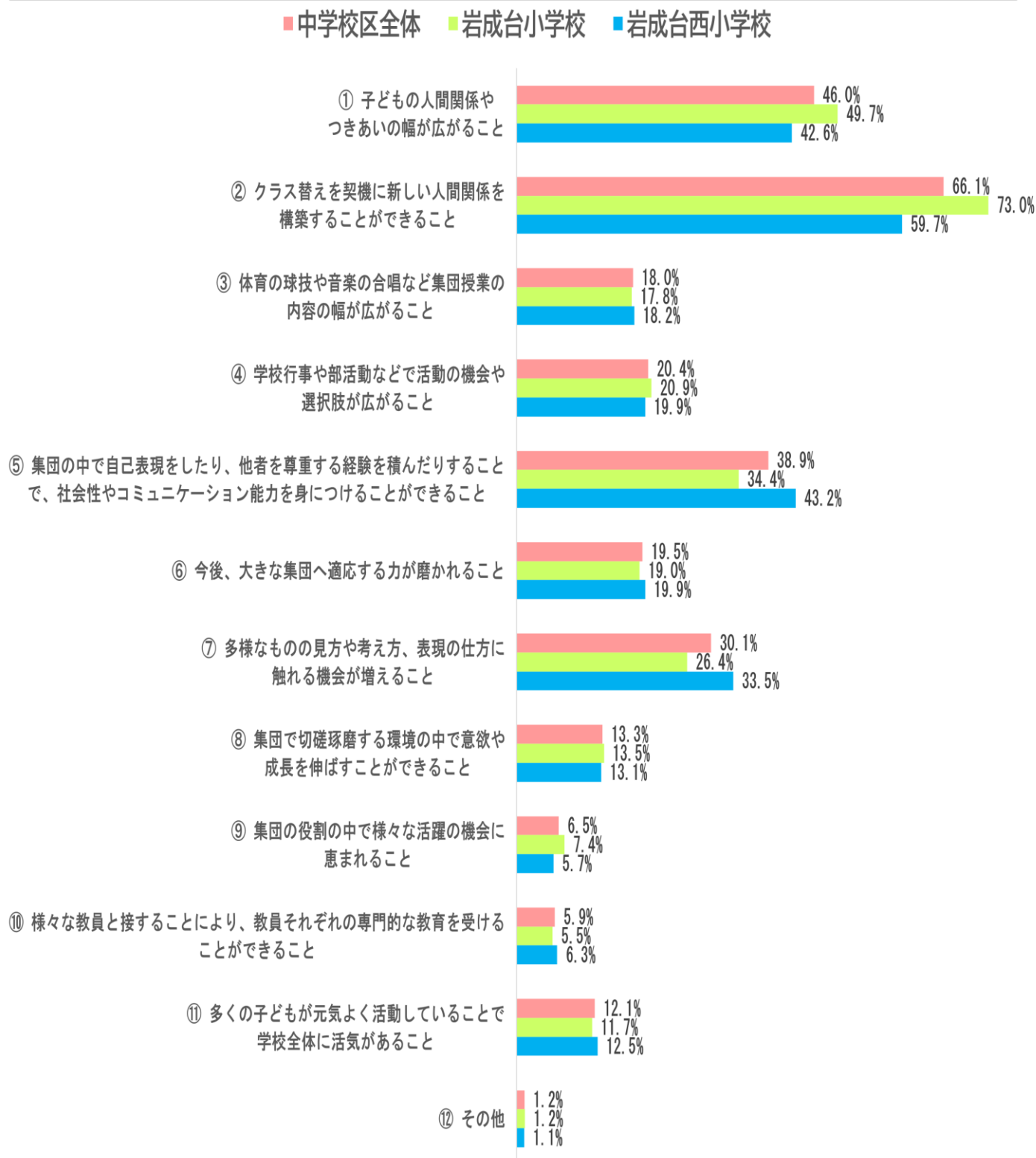
◆岩成台西小学校



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

2校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が上位3番目までに選ばれています。



3 「⑫ その他」の回答

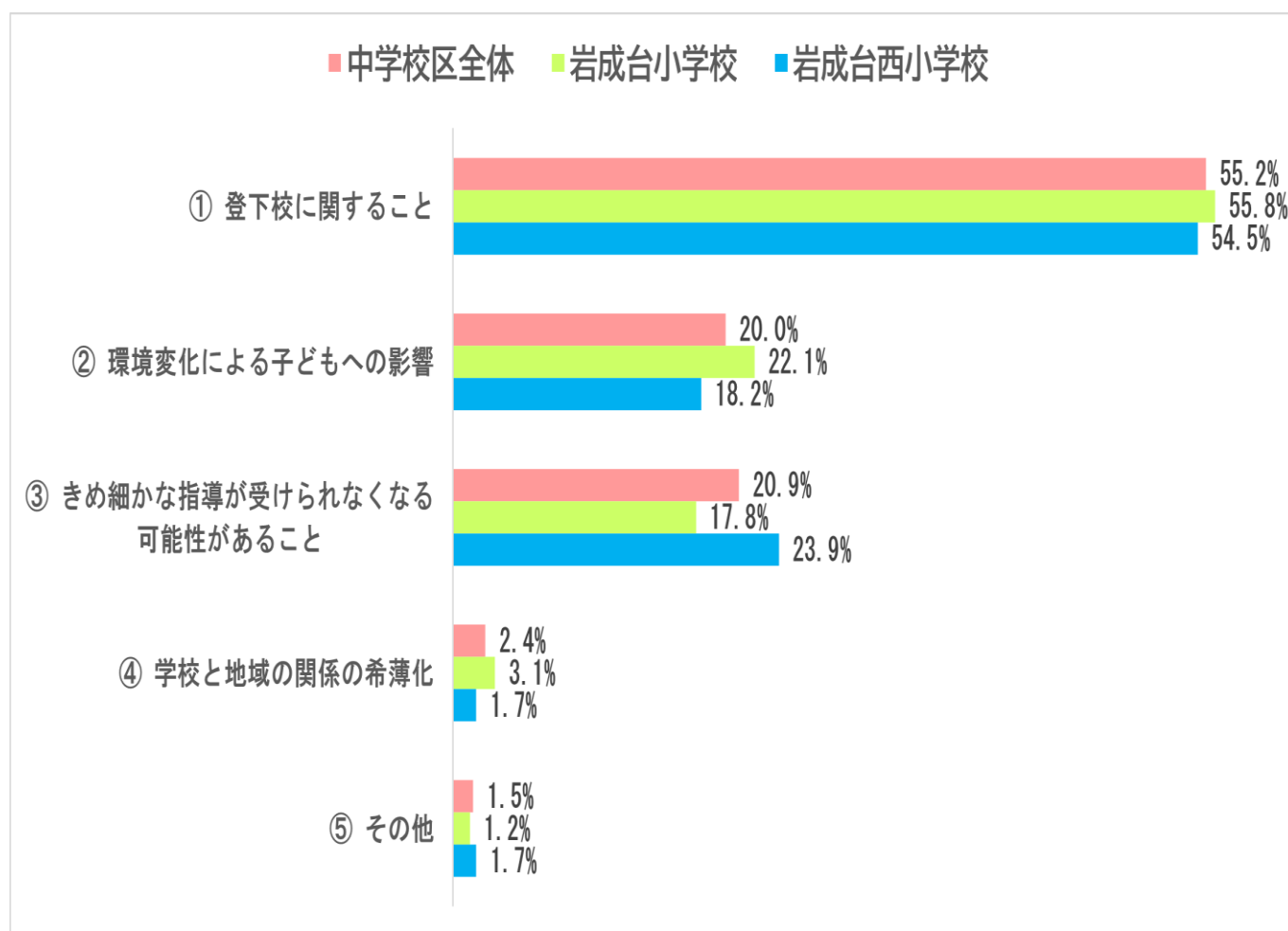
- ・人間関係で問題が起き、不登校になる可能性などがでた場合、学年が上がる際にクラス替えがあると不登校を防ぐ事ができる可能性がある。
- ・学級数が多い、ということより、ひとクラスの人数が少ないほうが担任の負担も少なくなり、互いに余裕ができるのではと思います。
- ・1クラスの生徒人数を減らし、学級数を増やす事で先生が一人一人の生徒に目を向けてもらいやすくなるため。
- ・いじめや不仲などあった時に、次年度は違うクラスになれる。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

55.2%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。



「⑤ その他」の回答

- ・治安の悪い学校との統合は困ります。そういった学校は先生も立ち回りができていないと聞きます。
- ・学力の差。
- ・心配なことはありません。
- ・特になし。

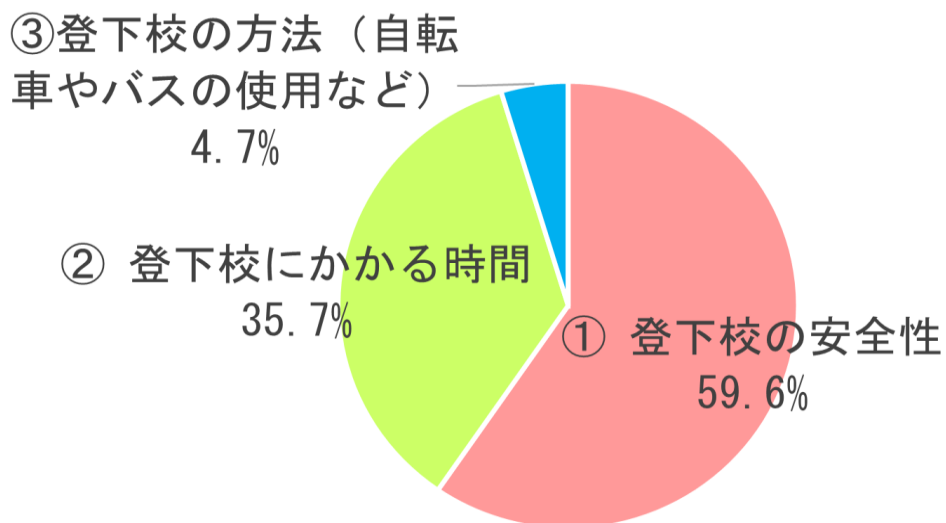
学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

59.6%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

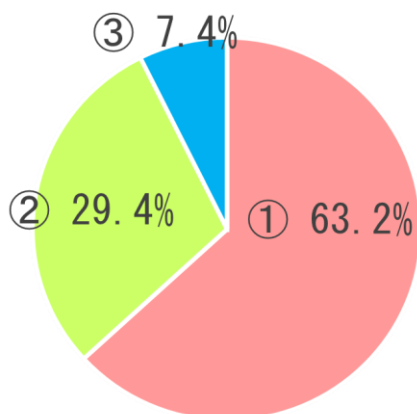
保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、岩成台西小では、「② 登下校にかかる時間」も多くの方に選ばれています。

◆中学校区全体

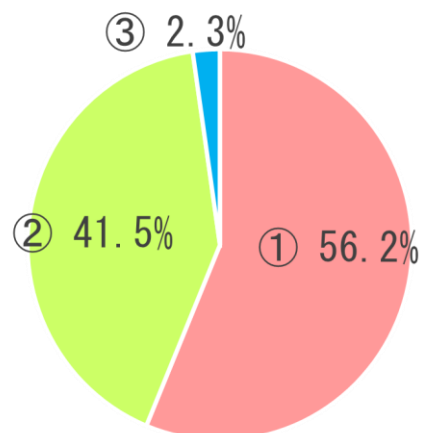


■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他

◆岩成台小学校



◆岩成台西小学校



市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

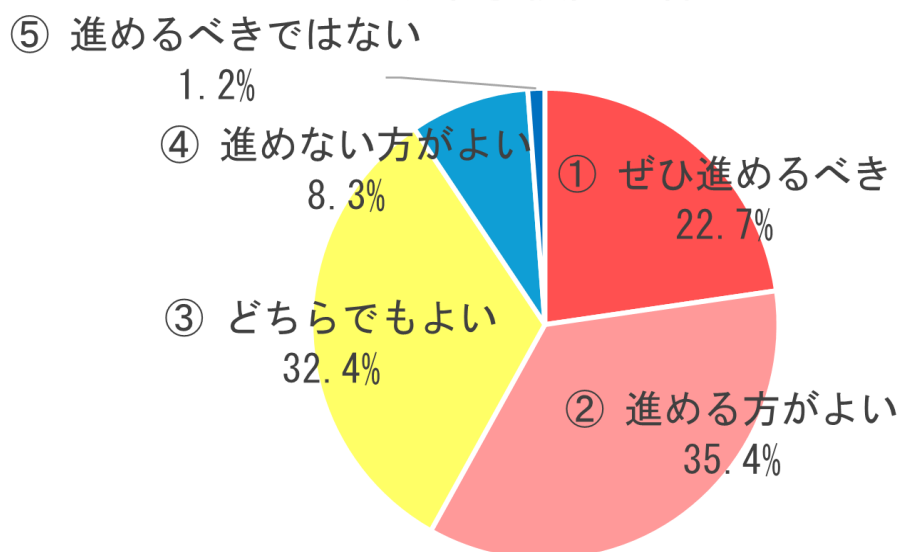
●回答結果の概要

58.1%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

9.5%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

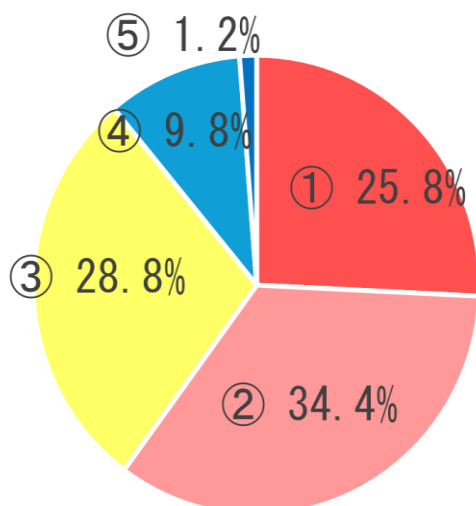
保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

◆中学校区全体

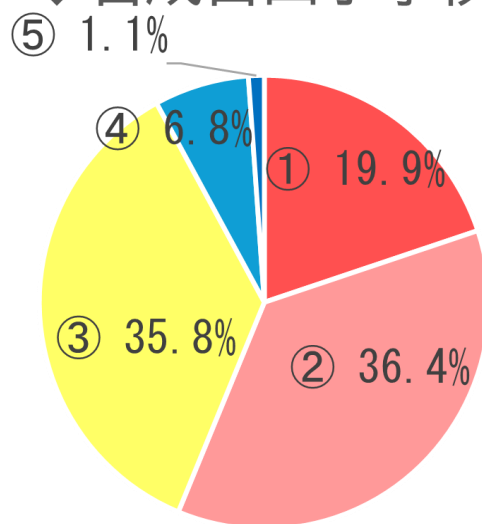


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めないほうがよい ■⑤進めるべきではない

◆岩成台小学校



◆岩成台西小学校

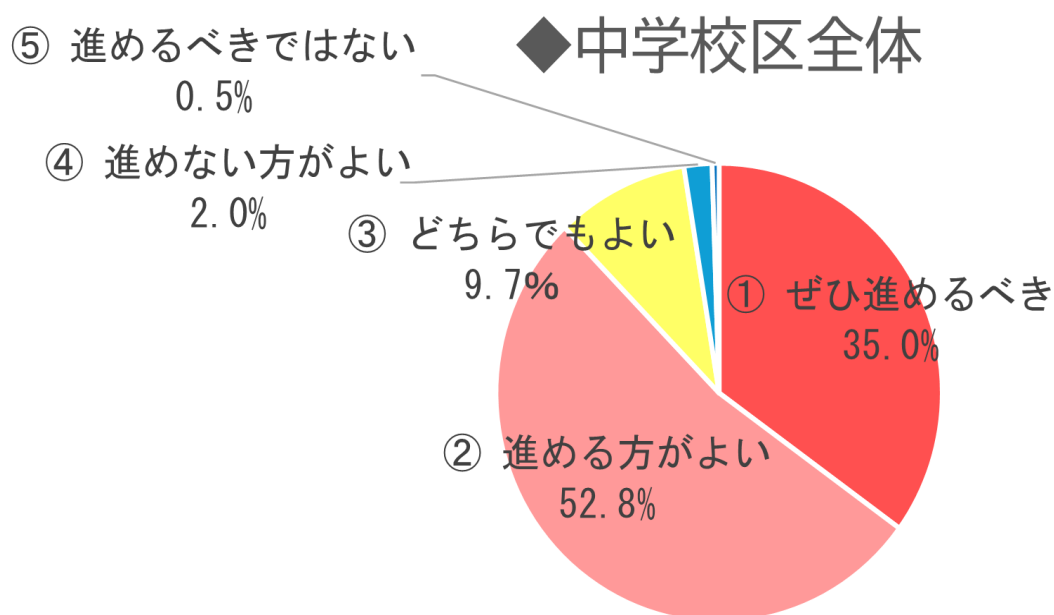


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。

●回答結果の概要

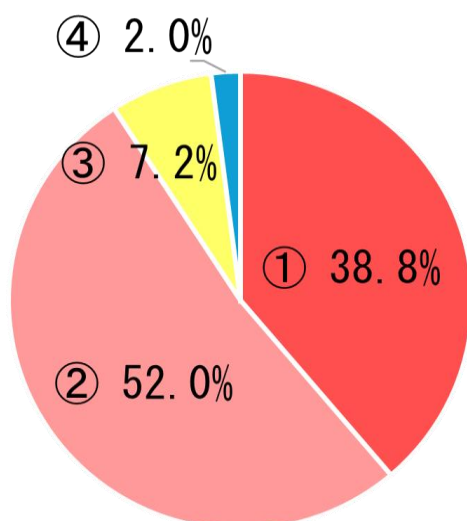
6の質問で①又は②を選んだ方の87.8%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、岩成台小で2人、岩成台西小で2人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は、岩成台西小で1人です。

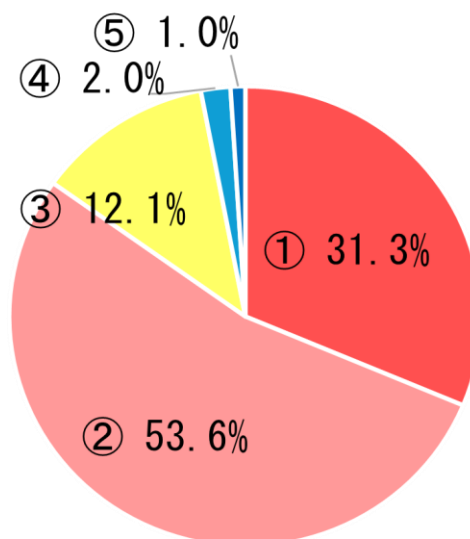


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

◆岩成台小学校



◆岩成台西小学校

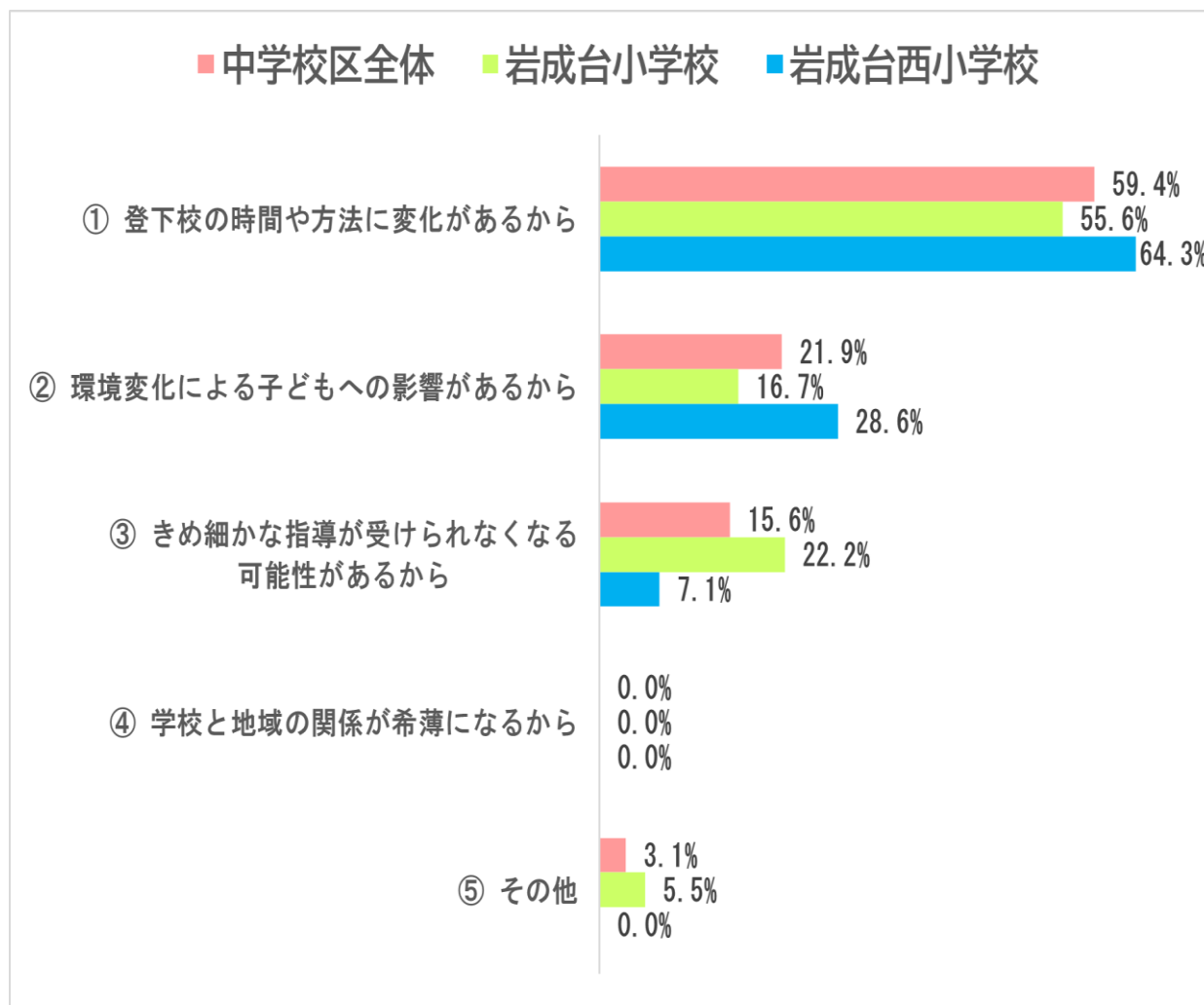


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、岩成台西小では「② 環境変化による子どもへの影響があるから」も多く選ばれています。



「⑤ その他」の回答

- ・治安の悪い学校との統合になってしまった場合、子供の成長が悪い方向にいく可能性を排除したいため。

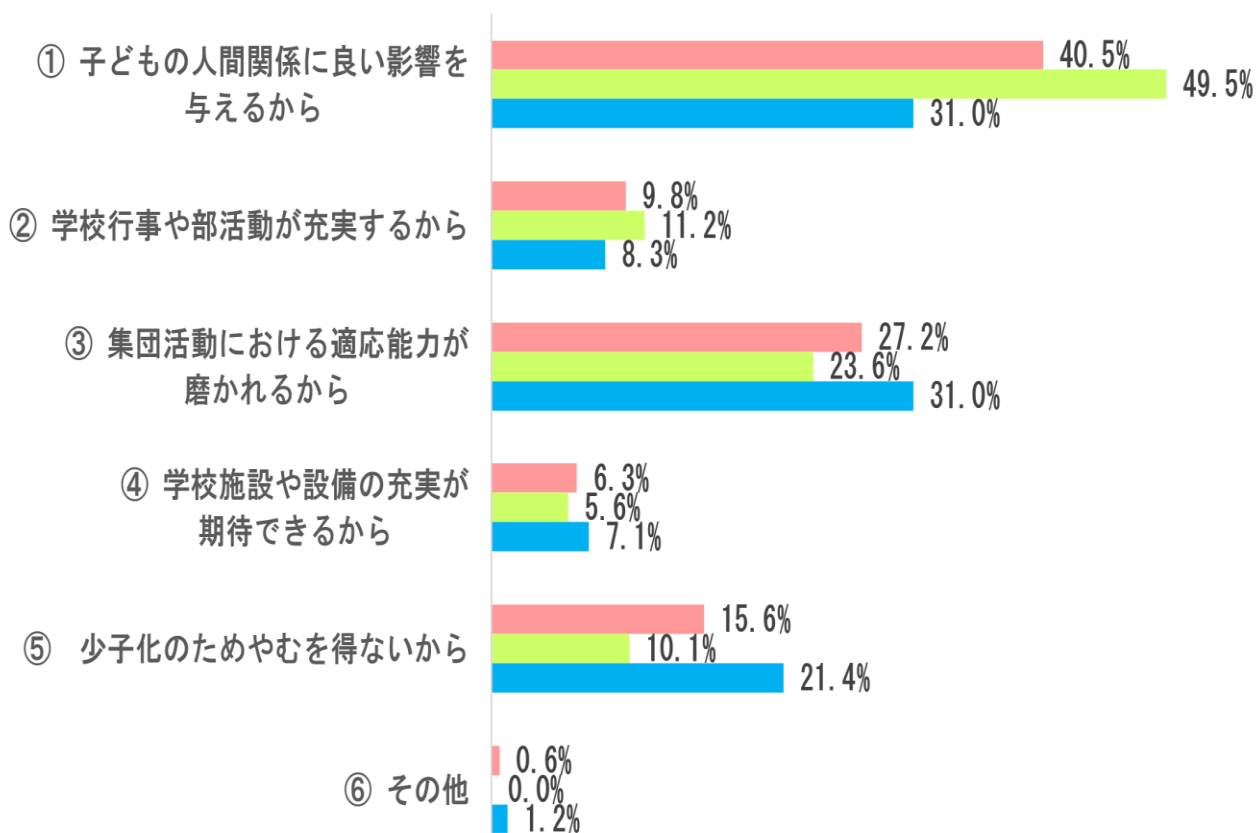
7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

2校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が最も多く、次いで、「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、岩成台小では「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が特に多く選ばれています。

■ 中学校区全体 ■ 岩成台小学校 ■ 岩成台西小学校



「⑥ その他」の回答

・費用対効果の最適化。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

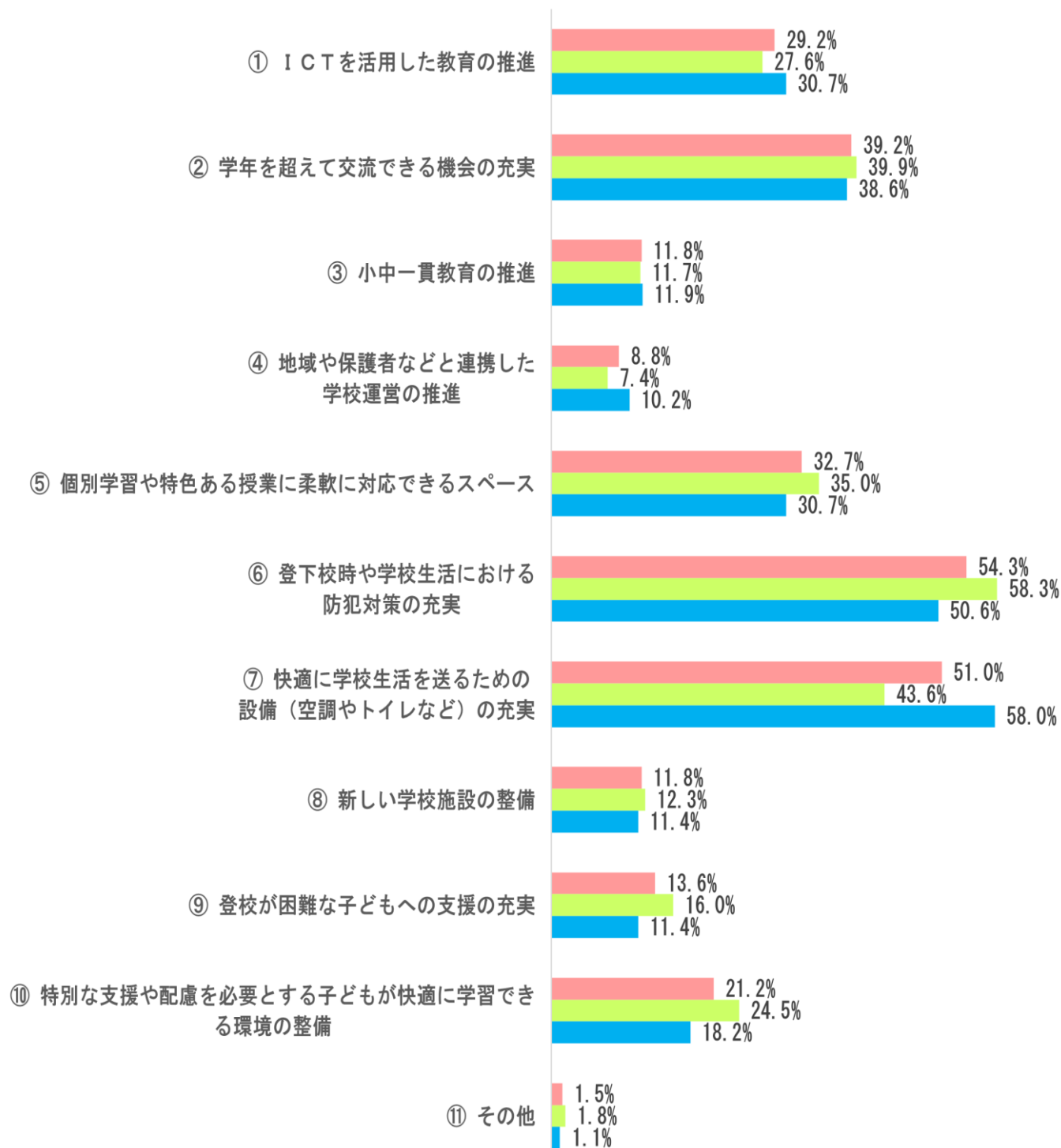
7-1の質問で、「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ5人のうち、4人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」、もう1人は「③ きめ細やかな指導が受けられなくなる可能性があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

2校ともに、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「② 学年を超えて交流できる機会の充実」が上位3番目までに選ばれています。

■ 中学校区全体 ■ 岩成台小学校 ■ 岩成台西小学校



9 「⑪ その他」の回答

- ・この項目についてではないが、質問が統合ありきの質問で、少人数の良い点などを踏まえていない。設問に疑問を抱く。
- ・子どもも教員もゆとりをもって生活でき成長できる環境。
- ・社会の規範や人間的な思いやりの心など、常識的な考え方をきちんと育める環境。以前の学校アンケートにはそういった項目がありましたが、なぜ今回はないのでしょうか。アンケート内容が偏っている印象を受けます。道徳面は家庭ではもちろん教えていますが、友達に左右されやすい多感な時期でもあります。友達までこちらの親が教育することはできないため、学校や友人間でもそういった常識が平均的に育まれる必要があると思います。
- ・基礎基本的な学習の定着。勉強習慣の定着。
- ・食物アレルギーのある子どもへの給食提供の更なる充実(えがおのメニューの拡大)。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp